



令和8年度版

置 賜 地 域 の 概 況

令和8年7月

山形県置賜総合支庁

目 次

1	置賜地域の主要指標.....	1
2	置賜地域の概要	
	（1）位置と地勢、土地利用、気象.....	2
	（2）置賜の由来と歴史.....	3
3	人口及び世帯数.....	5
4	経済の概況	
	（1）総生産額.....	6
	（2）就業人口.....	〃
	（3）地域別経済規模.....	〃
5	製造業	
	（1）事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額.....	9
	（2）構造の特色.....	10
	（3）農工団地の現況.....	11
	（4）工場立地の動向.....	〃
6	商業	
	（1）商店数、従業者数、年間販売額.....	12
	（2）大規模小売店舗の状況.....	〃
7	雇用・労働	
	（1）労働相談状況.....	13
	（2）離職者の状況.....	〃
	（3）求人・求職者の状況.....	14
	（4）新規学卒者の就職状況.....	〃
8	観光.....	16
9	農業及び林業	
	（1）農林水産業の主要指標.....	19
	（2）専・兼業別農家数及び農家人口等.....	20
	（3）認定農業者等.....	21
	（4）農業法人の状況.....	23
	（5）土地利用型作物の栽培状況.....	〃
	（6）園芸作物の栽培状況.....	24

(7) 特別栽培農産物の認証状況.....	25
(8) 家畜飼養状況.....	〃
(9) 農業農村整備の概況.....	26
(10) 森林の概況.....	28
10 教育、文化及び県民生活	
(1) 学校数及び児童・生徒・学生数.....	30
(2) 進学及び就職状況.....	34
(3) 主な文化施設.....	37
(4) 主な伝統文化.....	38
(5) 主な文化財.....	39
(6) 県民活動・NPOの状況.....	40
(7) 交通事故発生状況.....	41
(8) 火災発生状況.....	42
11 環境	
(1) 廃棄物対策.....	43
(2) 環境保全対策.....	45
(3) 自然環境の保全等.....	46
(4) 地球温暖化防止対策.....	49
12 保健福祉と医療	
(1) 保健・福祉・医療の主要指標.....	51
(2) 生活保護の現況.....	52
(3) 高齢者福祉の現況.....	53
(4) 介護保険、要支援・要介護認定の現況.....	〃
(5) 少子化の現況.....	55
(6) 児童福祉の現況.....	56
(7) 障がい福祉の現況.....	57
(8) 医療関係施設の現況.....	58
(9) 基準病床数.....	59
(10) 死因別死亡数.....	60

13	社会資本	
(1)	道路の現況	61
(2)	鉄道の現況	62
(3)	河川の現況	63
(4)	砂防の現況	〃
(5)	ダムの整備状況	64
(6)	上水道の普及状況	〃
(7)	都市計画の現況	65
(8)	県営住宅の整備状況	66
(9)	飛行場の整備状況	〃
14	県税の状況	67
15	置賜地域各市町の行財政と将来ビジョン	68
16	地域指定	76
17	置賜地域の市町一覧	77
18	第4次山形県総合発展計画 置賜地域の発展方向(概要)	78

1 置賜地域の主要指標

(5月末現在)

項 目		年次	単位	山形県 (A)	管 内 (B)	米沢市	長井市	南陽市	高畠町	川西町	小国町	白鷹町	飯豊町	B/A (%)	
総 面 積		7	km ²	9,323.15	2,495.24	548.51	214.67	160.52	180.26	166.60	737.56	157.71	329.41	26.8	
人 口	総人口	7	人	994,537	185,373	75,689	24,356	28,225	20,559	12,895	6,121	11,671	5,857	18.6	
	年 齢 構 成	年少人口 (0～14)	7	人	101,253	18,037	7,171	2,427	2,934	2,191	1,179	494	1,060	581	17.8
		生産年齢人口 (15～64)	7	人	534,689	99,555	43,465	12,630	15,002	10,842	6,233	2,983	5,650	2,750	18.6
		老年人口 (65～)	7	人	358,595	67,781	25,053	9,299	10,289	7,526	5,483	2,644	4,961	2,526	18.9
		老年人口割合	7	%	36.1	36.6	33.1	38.2	36.5	36.6	42.5	43.2	42.5	43.1	
		県内総生産額	4	億円	43,404	7,979	3,859	986	1,044	732	404	345	377	233	18.4
1人当たり県民所得		4	千円	2,997	2,901	3,102	2,848	2,873	2,723	2,451	3,212	2,556	2,649	96.8	
就 業 人 口	第1次産業 (構成比)	2	千人	48.7	8.6	1.5	1.0	1.5	1.7	1.3	0.3	0.7	0.6	17.7	
	(%)		8.7	8.0	3.5	6.8	9.4	13.8	16.4	8.2	10.6	16.8			
	第2次産業 (構成比)	2	千人	160.6	37.6	14.8	5.3	5.2	4.4	2.5	1.6	2.5	1.2	23.4	
	(%)		28.6	35.0	34.5	38.1	31.8	35.9	32.3	43.6	37.0	34.4			
	第3次産業 (構成比)	2	千人	353.1	61.2	26.7	7.7	9.6	6.2	3.9	1.7	3.5	1.8	17.3	
	(%)		62.8	57.0	62.1	55.1	58.8	50.3	51.2	48.2	52.4	48.8			
計			千人	562.5	107.3	43.1	14.0	16.3	12.4	7.7	3.6	6.7	3.6	19.1	
農 業	総農家数	2	戸	39,628	7,766	1,301	1,005	1,107	1,210	1,117	360	1,104	562	19.6	
	販売農家数	2	戸	26,796	5,000	758	612	769	903	837	180	478	463	18.7	
	基幹的農業従事者数	2	人	39,034	7,067	1,061	789	1,295	1,519	1,137	161	583	522	18.1	
	耕地面積	6	ha	113,200	23,025	4,310	2,870	2,490	3,680	4,840	985	1,800	2,050	20.3	
	水稻収穫量	7	t	364,500	73,190	13,200	9,960	6,470	11,900	17,900	2,180	4,310	7,270	20.1	
	森林面積	6	ha	671,169	191,888	41,958	14,648	9,590	10,494	7,855	69,368	10,193	27,781	28.6	
工 業	製造品出荷額等	5	億円	33,555	8,625	5,499	603	542	642	265	468	251	356	25.7	
	従業員1人当たり	5	千円	34,352	33,455	48,835	19,824	17,413	21,073	20,644	35,690	17,554	27,412	-	
		付加価値額	5	億円	13,440	2,791	1,625	278	242	199	83	155	97	112	20.8
	食料・飲料等	5	億円	3,816	357+x	179	18	67	141	x+2	x	24+x	x	-	
	繊維	5	億円	441	116	68	1	39	1	1	x	2	x	26.3	
	土石	5	億円	1,128	561	254	31	11	x		237	x		49.7	
	金属	5	億円	1,260	361	135	102	37	35	x		x	35	28.7	
	機械	5	億円	3,440	1,096	491+x	158	75+x	231	9	x	29+x	x	31.9	
	電子	5	億円	8,998	1,661	1,379	52	24	95	82		x	x	18.5	
	電機	5	億円	1,629	693	385	13	199	46	6		x	x	42.5	
	情報	5	億円	2,233	1,843	1,808	30		x	x	x			82.5	
	工場立地件数		7	件	11	4								36.4	
	商 業	小売業販売額	2	億円	11,966	2,098	1,038	315	367	160	95	36	61	27	17.5
従業員1人当たり		2	千円	17,931	16,923	18,077	17,375	18,181	14,404	14,700	11,531	12,220	10,265	94.4	
卸売業販売額		2	億円	12,998	1,030	677	165	75	83	17	4	4	6	7.9	
従業員1人当たり		2	千円	60,857	39,042	43,772	40,444	28,293	32,390	35,940	6,185	14,505	21,337	64.2	
そ の 他	観光者数	6	万人	4,129	787	307	98	104	94	42	29	56	56	19.1	
	高校等進学率	7	%	99.2	98.9	98.9	98.4	98.1	98.6	100.0	100.0	100.0	100.0		
	大学等進学率	7	%	50.5	47.0	48.1	54.2	47.2	42.5	38.3	46.3	55.0	35.1		
	高卒県内就職率	7	%	77.4	76.1	76.0	70.6	80.0	81.5	85.3	61.5	88.2	51.9		

注：単位未満四捨五入のため、各数の計は一致しない場合がある。

0・・・四捨五入のため単位未満のもの X・・・秘密の保持上、秘匿のもの 空欄・・・該当数値なし

資料：①「総面積」は、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」による。

②「人口」は、「令和7年山形県の人口と世帯数」による。なお、総人口には年齢不詳を含む。

③「県内総生産額」「一人あたり県民所得」は、「令和4年度市町村民経済計算」による。

④「就業人口」は、「令和2年国勢調査就業状態等基本集計結果報告書」(山形県企画振興部)による。

※計には、「分類不能の産業」を含む

※構成比は、分母から「分類不能の産業」を除いて計算している

⑤「農業」は、「2020年農林業センサス」、「令和6年作物統計調査」、「東北農政局市町村別統計」、「令和6年度山形県林業統計」による。

※「基幹的農業従事者」とは、個人経営体でふだん農業に従事している15歳以上の者。

⑥「工業」は、「2024年経済構造実態調査製造事業所調査に関する結果報告書」による。

※山形県全体の従業員一人当たりの製造品出荷額等は、「消費税を除く内国消費税額」と「推計消費税額」を除いている。

⑦「工場立地件数」は、「2025年工場立地動向調査結果」による。

⑧「商業」は、「令和3年山形県の商業：令和3年経済センサス-活動調査(卸売業、小売業)に関する結果報告書」による。

⑨「観光者数」は、「令和6年度山形県観光者数調査」による。

⑩「高校・大学等進学率」及び「高卒県内就職率」は、「令和7年度学校基本調査報告書」による。

2 置賜地域の概要

(1) 位置と地勢、土地利用、気象

置賜地域は、東北地方山形県の南部に位置し、東南置賜（米沢市、南陽市、高畠町、川西町）、西置賜（長井市、小国町、白鷹町、飯豊町）の3市5町からなっている。東西最大56km、南北最大57kmの総面積2,495.24km²を有し、県総面積の26.8%を占めている。

南方は吾妻山地・飯豊山地を境に福島県及び新潟県に、東方は奥羽山脈を境に宮城県及び福島県に、北方は朝日山地・白鷹山を境に村山地域に、西方は朝日山地を境に新潟県に接している。位置的に置賜の中心は北緯38度、東経140度にあり、同緯度の都市としてワシントン、アテネ、リスボン、ソウル等の都市がある。

明治時代、英国の女性旅行家イザベラ・バードがこの地を訪れたとき、その実り豊かな大地と人情の温かさから“東洋のアルカディア（理想郷）”と称した土地でもある。米沢、長井、小国の各盆地からなる地形環境は、磐梯朝日国立公園や県南県立自然公園などの優れた景観に赤湯・小野川・白布といった多様な温泉、四季折々の花回廊や独特の食文化を生み出している。

山形県の“母なる川”最上川（松川）の最上流部に当たる米沢市は、中世以降城下町として発展し、伊達氏や上杉氏にまつわる史跡も多い。かつて大谷地が広がっていた南陽市、高畠町や川西町には、縄文・古墳時代の遺跡や古社・古刹などの名所旧跡が今なお残る。

最上川と飯豊山系に源を発する置賜白川・野川などとの合流地点には長井市が位置し、良質で豊富な水量に恵まれ、米沢藩の舟運流通の中心地として、紅花の産地である白鷹町とともに遠く関西などとの交易で栄えた。日本海側との玄関口である小国町や、田園散居集落が広がる飯豊町は、豪雪地帯である一方で、わが国有数の豊かな自然環境を有する地域である。

土地利用状況は、森林が1,918km²、農用地が231km²、水面・河川・水路・道路が118km²、住宅地・工場用地等が70km²となっている。

◇県土の利用形態別面積（令和6年10月1日現在）

（単位：km²、%）

		森林	農用地	原野	水面・河川 水路・道路	住宅地・ 工場用地等	その他	計
山形県	面積 (構成比)	6,698 (71.8)	1,133 (12.2)	7 (0.1)	530 (5.7)	297 (3.2)	658 (7.1)	9,323
置賜	面積 (構成比)	1,918 (76.8)	231 (9.3)	2 (0.1)	118 (4.7)	70 (2.8)	157 (6.3)	2,496
	対県比	28.6	20.4	27.7	22.3	23.6	23.9	26.8

注：四捨五入のため合計と内訳の計が一致しないことがある。

資料：令和6年山形県統計年鑑

◇県内地域別気象（令和7年）

	平均気温	年降水量	平均風速	年間日照時間	最深積雪
置賜（米沢）	12.3℃	1,487.5mm	1.3m/秒	1,702時間	162cm
村山（山形）	13.5℃	1,154.5mm	1.8m/秒	1,753時間	58cm
最上（新庄）	12.4℃	1,993.0mm	2.7m/秒	1,439時間	137cm
庄内（酒田）	14.3℃	2,051.0mm	4.2m/秒	1,627時間	35cm

資料：気象庁HP

置賜地域



(2) 「置賜」(おきたま) の由来と歴史

「置賜」という言葉は、もともと「u-ki-tomam」(“ウキタム”「広い、葦のはえている、谷」という意味)のアイヌの言葉に由来するといわれており、優嗜曇の字をあてはめたものと思われる。歴史上最初に出てくるのは「日本書紀」であり(陸奥国優嗜曇郡)、その後「延喜式」には「オイタム」の訓がふられている。

「置賜郡」という言葉は古来より使用されており、訓示方はいろいろと見受けられるが、江戸時代の上杉藩から勘定所へ提出した「出羽国置賜郡村仮名附帳」には「ヲイタマ」とあり、「オイタマ」も広く用いられていたのではないと思われる。

明治時代に入り、山形県の前身のひとつとなる「置賜県」が「米沢県」から改称して成立した(明治4年11月)頃には「オキタマケン」と言われていた。このころから、公的には「オキタマ」という呼び名が急速に普及したものと考えられる。明治11年には「郡区町村編成法」により置賜郡は南置賜郡、西置賜郡、東置賜郡に分割され、郡役所が置かれた。詳細な資料は見あたらないが、ここでも「オキタマグン」とある。

現在、行政地名としては「オキタマ」が定着しており、「オイタマ」という呼称を使用している例は少なくなっている。

◇原始・古代

小国町を中心に旧石器時代の遺跡があり、縄文時代の遺跡も一円に確認されている。当時は平地も豊かな食料をもたらす落葉広葉樹林におおわれていたものと思われ、かつての大谷地の中心にある遺存湖、白竜湖周辺の日向洞窟遺跡(高畠町)の約1万年前の地層からは、山形県最古の土器の一つが出土している。

古墳時代の古墳は多数確認されているが、中でも全長96mの稲荷森古墳(南陽市)は、大型前方後円墳の日本海側最北限とされている。

奈良時代になると、置賜郡として陸奥国に属したが、和銅5(712)年には、最上郡(現在の村山、最上地域)とともに出羽国に編入され、出羽国はほぼ現在の山形県の範囲となった。

平安時代中期の和名類聚抄では、置賜郡内には置賜、広瀬、屋代、赤井、宮城、長井等の郷名が見られる。後期以降は、成島荘、屋代荘、北条荘といった荘園が成立していった。

◇中世・近世

鎌倉時代に入ると、奥州藤原氏攻めに功績のあった関東武士団が各地の地頭に任命された。置賜地域では大江氏が土着し、長井氏を称して地方領主となっていった。

南北朝期になると、福島盆地を基盤とする伊達氏が長井氏を滅ぼして置賜地域に進出し、戦国期にはその本拠を置賜地域に移した。永禄10(1567)年米沢に生まれた、独眼竜の異名を持つ政宗の代になると、米沢城を拠点に置賜や現在の宮城県南部、浜通りを除く福島県を版図とする南奥羽最大の大名となった。伊達氏が豊臣秀吉の奥羽仕置により国替えとなった後は、置賜は蒲生領を経て現在の会津・福島・庄内地域等とともに上杉氏の所領となり、米沢城には重臣・直江兼続が入った。

関が原の戦い後の慶長6(1601)年、敗れた西軍方の上杉景勝が本拠を会津若松城から米沢城に移し、米沢藩が成立した。当初は福島盆地の伊達・信夫と長井(置賜)の三郡を領有したものの、後に置賜以外の領地を失うなど減封を重ねたことにより、財政は疲弊した。しかし、九代藩主治憲(鷹山)の改革等により存続し、幕末には仙台藩とともに奥羽越列藩同盟の中心となった。

◇近代・現代

米沢藩は明治4(1871)年、廃藩置県により米沢県に置き換えられ、その後置賜県と改称した後、明治9(1876)年の山形県(第二次)・鶴岡県との三県合併を経て、現在の山形県を形成した。県置賜支庁がほとんどなくなって廃止された後、昭和17(1942)年に戦時体制下の機関として東南置賜・西置賜の各地方事務所が設置されていたが、平成13(2001)年に管内の出先機関と統合し、新たに「地域振興の拠点」として置賜総合支庁が設置された。

市町村の状況では、明治22(1889)年に市制・町村制が施行されると、米沢は全国30の都市とともに初めての市となり、1市2町(宮内、長井)46村の体制となった。その後は市町村の廃置分合が進み、昭和42(1967)年に南陽市が誕生した後は、置賜地域は3市5町の体制となっている。

資料：山形県史、山形県HP

3 人口及び世帯数

令和7年10月1日現在における山形県の総人口は994,537人であり、前年に比べ16,239人（自然減少12,632人、社会減少3,607人）、1.61%の減少となった。一方、置賜地域の人口は185,373人であり、前年に比べ3,660人（自然減少2,475人、社会減少1,185人）、1.84%の減少となった。

山形県の総世帯数は401,825世帯であり、前年に比べ103世帯、0.03%減少し、また、1世帯当たりの人員は2.48人であり、前年の2.51人より減少している。一方、置賜地域の世帯数は74,814世帯であり、前年に比べ297世帯、0.40%減少した。

◇人口及び世帯数（令和7年10月1日現在）

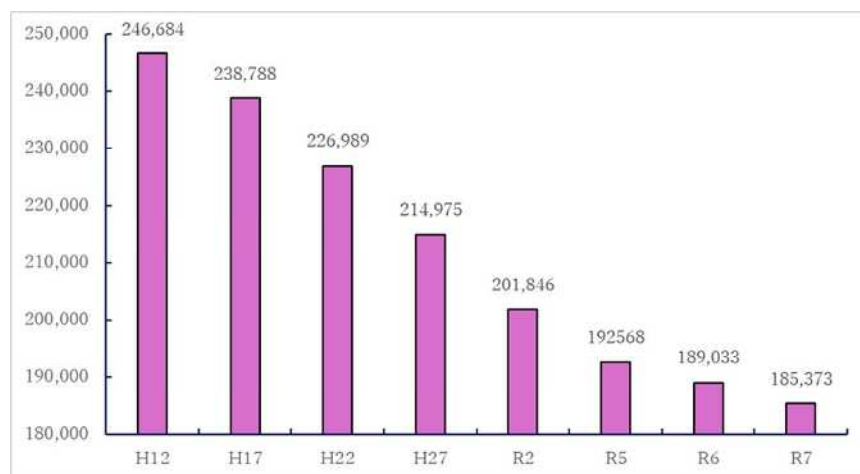
（単位：人、%）

	総数	世帯数	1世帯 当たり人員
米沢市	75,689	33,510	2.26
長井市	24,356	9,562	2.55
南陽市	28,225	10,879	2.59
高畠町	20,559	7,459	2.76
川西町	12,895	4,332	2.98
小国町	6,121	2,632	2.33
白鷹町	11,671	4,364	2.67
飯豊町	5,857	2,076	2.82
置賜	185,373	74,814	2.48
山形県	994,537	401,825	2.48
置賜／県	18.6	18.6	

資料：「令和7年山形県の人口と世帯数」

◇置賜地域の人口推移

（単位：人）



4 経済の概況

(1) 総生産額

令和4年度の市町村内総生産は、県全体では4兆3,404億円となり（前年度比0.8%増）、置賜地域では7,979億円（県の18.4%）で、前年度比0.8%増となった。対前年度増加率を産業別にみると、建設業、電気・ガス・水道・廃棄物処理業などは減少したが、宿泊・飲食サービス業、卸売・小売業などが増加した。

市町村内総生産を市町村別にみると、米沢市が3,858億円で置賜地域の総生産の48.4%を占めている。対前年度増加率を見ると、小国町で4.9%、白鷹町で1.6%、長井市で1.5%、米沢市で1.3%、高畠町で1.0%、南陽市で0.1%増加した一方で、飯豊町で12.1%、川西町で0.6%減少した。

資料：令和4年度市町村民経済計算

(2) 就業人口

令和2年国勢調査によれば、管内の就業人口は107,317人で総人口の53.2%である。

このうち、第1次産業は8,554人で8.0%（8.7%）、第2次産業は37,571人で35.0%（35.8%）、第3次産業は61,192人で57.0%（55.5%）であり、県全体に比較し第2次産業が高く第3次産業が低い構成になっている。

※（ ）内は、平成27年国勢調査の数値

(3) 地域別経済規模

令和4年度における置賜地域の一人当たりの市町村民所得は、2,901千円（前年比4.1%増）で、県平均額2,997千円の96.8%である。

資料：令和4年度市町村民経済計算

◇総生産、一人当たり所得、就業者数

（単位：人、%）

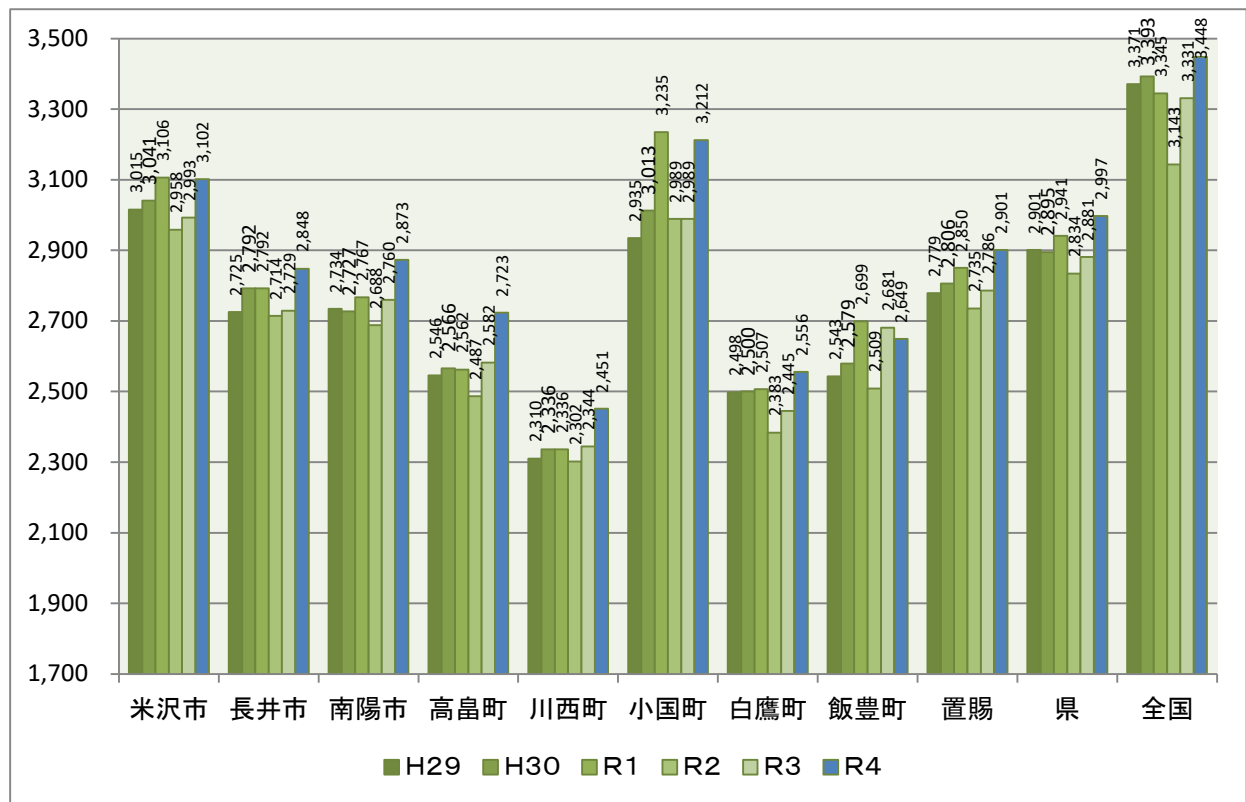
市町名	総 生 産 額 【R4】		就業人口の産業別構成【R2】（※）								一人当たり	
			総数		第 1 次		第 2 次		第 3 次		市町村民所得【R4】	
	実額(百万円)	構成比	人 数	対県比	人 数	構成比	人 数	構成比	人 数	構成比	実額(千円)	対県比
米沢市	385,876	8.9	43,073	7.7	1,493	3.5	14,846	34.5	26,734	62.1	3,102	103.5
長井市	98,551	2.3	14,003	2.5	954	6.8	5,329	38.1	7,720	55.1	2,848	95.0
南陽市	104,372	2.4	16,289	2.9	1,537	9.4	5,180	31.8	9,572	58.8	2,873	95.9
高畠町	73,197	1.7	12,353	2.2	1,700	13.8	4,437	35.9	6,216	50.3	2,723	90.9
川西町	40,445	0.9	7,678	1.4	1,261	16.4	2,483	32.3	3,934	51.2	2,451	81.8
小国町	34,461	0.8	3,568	0.6	292	8.2	1,556	43.6	1,720	48.2	3,212	107.2
白鷹町	37,725	0.9	6,737	1.2	711	10.6	2,495	37.0	3,531	52.4	2,556	85.3
飯豊町	23,271	0.5	3,616	0.6	606	16.8	1,245	34.4	1,765	48.8	2,649	88.4
置賜	797,898	18.4	107,317	19.1	8,554	8.0	37,571	35.0	61,192	57.0	2,901	96.8
山形県	4,340,427		562,460		48,737	8.7	160,622	28.6	353,101	62.8	2,997	
全国	595,788,788		57,643,225		1,962,762		13,259,479		40,679,332		3,448	115.0

※就業人口の産業別構成の総数は「産業分類不能」含み、構成比は分母から「産業分類不能」を除いて計算している。

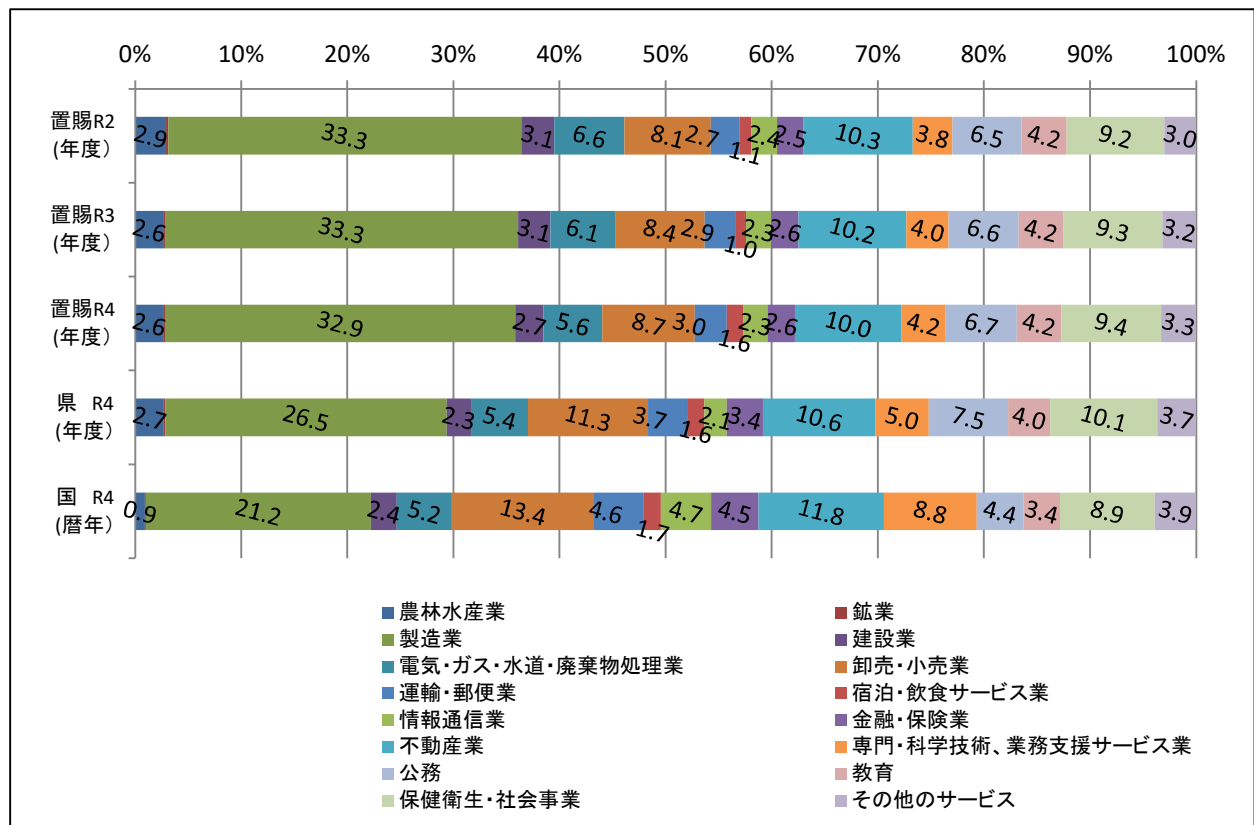
資料：令和2年国勢調査、令和4年度市町村民経済計算、令和4年度県民経済計算

◇一人当たりの市町村所得（推移）

（単位：千円）

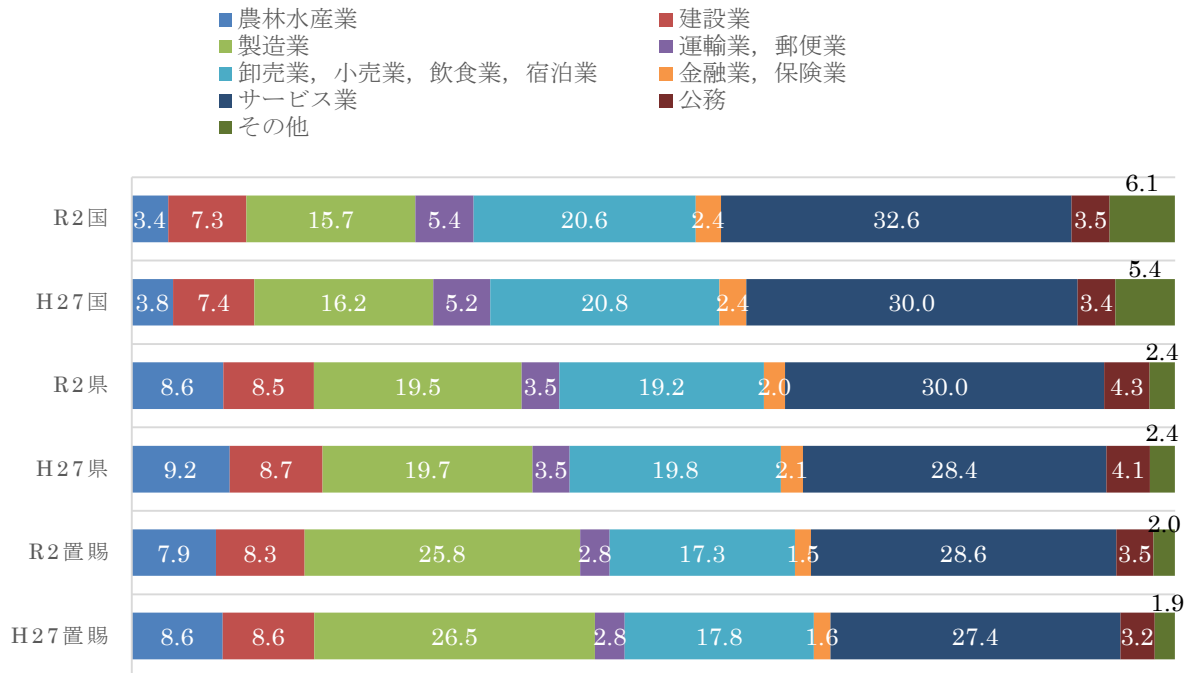


◇市町内総生産経済活動別構成比（推移）



資料：令和4年国民経済計算（内閣府）、令和4年度市町村経済計算（山形県）

◇就業者の産業分類別構成比（推移）



資料：令和2年国勢調査 就業状態等基本集計結果（総務省統計局）

◇事業所の総数に対する新設事業所の割合及び廃業率

	令和3年				平成28年における民間事業所の総数	令和3年	
	総数	存続事業所	新設事業所	総数に占める新設事業所率(%)		廃業事業所	廃業率(%)
置賜	10,159	8,538	1,621	16.0	10,905	2,410	9.9
山形県	52,141	42,904	9,237	17.7	55,778	13,105	10.8
全国	5,156,063	3,905,053	1,251,010	24.3	5,340,783	1,470,284	14.5

資料：平成28年山形県の事業所 平成28年経済センサス-活動調査結果報告書（山形県企画振興部）

令和3年経済センサス-活動調査結果（確報）（山形県みらい企画創造部）

平成28年経済センサス-活動調査（確報）（総務省）、令和3年経済センサス-活動両調査（確報）（経済産業省）

◇業種別にみる事業所数の増減比較

業種 (大分類)	置 賜				山 形 県				全 国			
	時期		増加 数	増加 率(%)	時期		増加 数	増加 率(%)	時期		増加 数	増加 率(%)
	H28	R3			H28	R3			H28	R3		
農林漁業	103	158	55	53.4	510	758	248	48.6	32,676	42,458	9,782	29.9
建設業	1,216	1,104	▲112	▲9.2	6,235	5,740	▲495	▲7.9	492,734	485,135	▲7,599	▲1.5
製造業	1,262	1,128	▲134	▲10.6	5,154	4,515	▲639	▲12.3	454,800	412,617	▲42,183	▲9.3
卸・小売業	2,678	2,343	▲335	▲12.5	14,496	12,793	▲1,703	▲11.7	1,355,060	1,228,920	▲126,140	▲9.3
サービス業 (宿泊飲食 含)	4,676	4,463	▲213	▲4.6	24,532	23,595	▲937	▲3.8	2,337,779	2,312,838	▲24,941	▲1.1
その他 (上記以外)	970	963	▲7	▲0.7	4,850	4,740	▲110	▲2.3	905,746	674,095	▲231,651	▲25.6
合 計	10,905	10,159	▲746	▲6.8	55,778	52,141	▲3,637	▲6.5	5,578,795	5,156,063	▲422,732	▲7.6

資料：上記「◇事業所の総数に対する新設事業所の割合及び廃業率」の資料に同じ

5 製造業

(1) 事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額

令和5年の置賜地域の製造品出荷額等は8,625億円で、前年に比べ356億円(4.3%)増加し、県全体に占める割合は25.7%と前年より0.6ポイント減少した。管内市町別では、米沢市、長井市、高畠町、飯豊町が前年に比べ増加した。

◇事業所数等

	事業所数(カ所)					従業者数(人)				
	令和4年	令和5年	増減率	置賜 構成比	県内 構成比	令和4年	令和5年	増減率	置賜 構成比	県内 構成比
米沢市	275	276	0.4	38.8	10.2	11,457	11,389	▲0.6	43.8	11.6
長井市	117	117	0.0	16.5	4.3	3,124	3,069	▲1.8	11.8	3.1
南陽市	109	110	0.9	15.5	4.1	3,057	3,087	1.0	11.9	3.2
高畠町	80	81	1.3	11.4	3.0	3,131	3,099	▲1.0	11.9	3.2
川西町	36	36	0.0	5.1	1.3	1,266	1,235	▲2.4	4.7	1.3
小国町	19	19	0.0	2.7	0.7	1,388	1,430	3.0	5.5	1.5
白鷹町	52	51	▲1.9	7.2	1.9	1,500	1,446	▲3.6	5.6	1.5
飯豊町	21	21	0.0	3.0	0.8	1,302	1,267	▲2.7	4.9	1.3
置賜	709	711	0.3	100	26.3	26,225	26,022	▲0.8	100	26.6
山形県	2,701	2,702	0.0	—	100	98,272	97,965	▲0.3	—	100
全国	223,391	222,200	▲0.5	—	—	7,751,935	7,734,473	▲0.2	—	—

	製造品出荷額等(億円)					付加価値額(億円)				
	令和4年	令和5年	増減率	置賜 構成比	県内 構成比	令和4年	令和5年	増減率	置賜 構成比	県内 構成比
米沢市	5,184	5,498	6.1	63.8	16.4	1,424	1,625	14.1	58.2	12.1
長井市	558	602	7.9	7.0	1.8	247	278	12.3	10.0	2.1
南陽市	560	542	▲3.3	6.3	1.6	252	241	▲4.4	8.7	1.8
高畠町	629	642	2.0	7.4	1.9	214	199	▲7.1	7.1	1.5
川西町	271	264	▲2.6	3.1	0.8	93	82	▲11.6	3.0	0.6
小国町	493	467	▲5.2	5.4	1.4	182	155	▲15.1	5.6	1.2
白鷹町	253	250	▲1.0	2.9	0.7	112	97	▲13.8	3.5	0.7
飯豊町	317	356	12.2	4.1	1.1	82	111	36.2	4.0	0.8
置賜	8,268	8,625	4.3	100	25.7	2,611	2,791	6.9	100	20.8
山形県	31,456	33,555	6.7	—	100	11,431	13,439	17.6	—	100
全国	3,618,774	3,732,388	3.1	—	—	1,082,837	1,109,033	2.4	—	—

資料：山形県の工業-2023年・2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査に関する結果報告書（山形県みらい企画創造部）

2024年経済構造実態調査 製造業事業所調査（経済産業省）

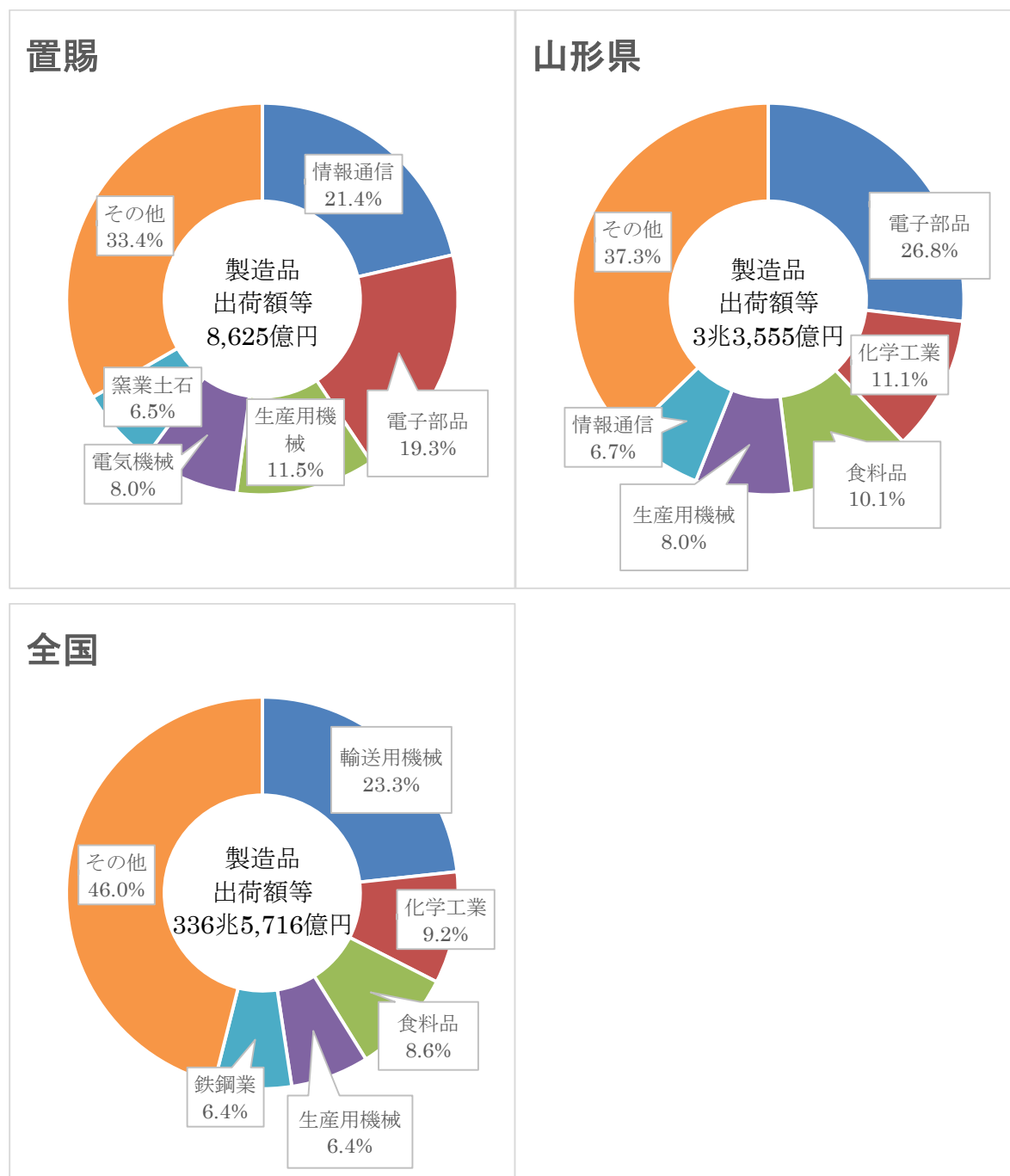
※経済構造実態調査製造業事業所調査においては、これまでの「工業統計調査」及び「経済センサス-活動調査」と単純比較ができませんが、参考値として増減を比較しています。

（２）構造の特色

製造業は置賜地域の基幹産業であるが、大企業の生産工場や中小受託事業者が多くを占めており、製造品出荷額等に占める付加価値額の割合は全国平均及び県平均を下回っている。

業種別には、情報通信機械関連に特化しているため、特定の業種・企業の動向に影響を受けやすい構造となっている。

◇製造品出荷額等業種別構成比（令和５年）



資料：山形県の工業-2024 年経済構造実態調査 製造業事業所調査に関する結果報告書-（山形県みらい企画創造部）

2024 年経済構造実態調査 製造業事業所調査（経済産業省）

(3) 工業団地の現況

置賜地域の工業団地及び立地企業の数、米沢市は4団地95社、長井市は1団地23社、南陽市は2団地20社、高畠町は3団地5社、白鷹町は3団地8社、飯豊町は1団地14社の合計14団地165社である。また県全体では58団地（農村地域工業等導入促進法に基づく工業団地以外の団地を含めると合計88団地）である。管内の各団地は長井北を除き完売しており新規の企業立地ができないため、長井市では新たな産業団地を令和8年度中の分譲開始を予定し整備している。

なお、米沢八幡原中核工業団地は独立行政法人中小企業基盤整備機構（旧地域振興整備公団）の第1号の中核工業団地であり、置賜地域の中核をなす工業団地である。

◇工業団地の分譲状況（令和8年4月1日現在）

団地名	市町名	立地企業数			工場用地面積(ha)
		計	操業	未操業	
米沢八幡原	米沢市	71	69	2	170.3
窪田		10	10	0	28.6
東松原		1	1	0	3.1
米沢南		13	13	0	61.0
長井北	長井市	23	20	3	32.0
南陽西	南陽市	18	18	0	21.0
梨郷		2	2	0	3.3
相ノ森	高畠町	1	1	0	0.9
糠野目		1	1	0	5.7
高畠西		3	3	0	11.0
白鷹東部	白鷹町	6	6	0	6.4
鮎貝		1	1	0	2.4
大林寺		1	1	0	1.8
東山	飯豊町	14	14	0	19.2

資料：各市町、産業創造振興課企業立地室から聴取

※ 旧「農村地域工業等導入促進法」（現：農村地域への産業の導入の促進等に関する法律）に基づく工業団地のみ掲載

(4) 工場立地の動向

工場立地の状況(取得面積1,000㎡以上)は、令和7年は県全体では11件と、前年より2件増加し、置賜地域では4件と、2年ぶりに立地があった。

◇工場立地件数（製造業等）

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
置賜地域	8	5	4	5	0	0	4
山形県	21	20	26	16	13	9	11

資料：「2025年工場立地動向調査」※市町村ごとの集計については非公表。

6 商業

(1) 商店数、従業者数、年間商品販売額

令和3年経済センサス活動調査報告書によると、置賜地域における業所数及び従業者数は平成28年調査時の数値を下回っており、市町別でみると管内のすべての市町において事業所数が減少、従業者数は高畠町のみ増加した。年間商品販売額をみると、平成28年調査時の数値を下回っており、管内のすべての市町において減少した。

また、県全体に占める割合をみると、前回調査時と比較して事業所数は18.3%で0.2ポイント減少、従業者数は17.1%で0.3ポイント減少、年間商品販売額は12.5%で0.7ポイントの減少となっている。

◇事業所数、従業者数、年間商品販売額

	事業所数			従業者数(人)			年間商品販売額(億円)		
	H28年	R3年	増減率	H28年	R3年	増減率	H28年	R3年	増減率
米沢市	1,101	950	▲ 13.7	7,675	7,288	▲ 5.0	1,861	1,715	▲ 7.9
長井市	388	356	▲ 8.2	2,391	2,221	▲ 7.1	514	480	▲ 6.6
南陽市	450	397	▲ 11.8	2,353	2,282	▲ 3.0	444	442	▲ 0.4
高畠町	262	239	▲ 8.8	1,336	1,364	2.1	278	242	▲ 12.9
川西町	166	133	▲ 19.9	699	694	▲ 0.7	128	112	▲ 12.8
小国町	95	76	▲ 20.0	445	372	▲ 16.4	54	40	▲ 26.9
白鷹町	146	133	▲ 8.9	678	529	▲ 22.0	97	65	▲ 32.5
飯豊町	70	59	▲ 15.7	321	285	▲ 11.2	43	32	▲ 25.0
置賜	2,678	2,343	▲ 12.5	15,898	15,035	▲ 5.4	3,419	3,128	▲ 8.5
山形県	14,496	12,793	▲ 11.7	91,602	88,089	▲ 3.8	25,881	24,964	▲ 3.5
置賜/県	18.5	18.3	—	17.4	17.1	—	13.2	12.5	—

資料：令和3年山形県の商業 令和3年経済センサス-活動調査（卸売・小売業）-（山形県みらい企画創造部）

※令和3年経済センサス-活動調査は従来の調査と単純に比較が出来ませんが、参考値として増減を比較しています。

(2) 大規模小売店舗の状況

置賜地域の大規模小売店舗の状況は、モータリゼーションの進展等により、郊外への出店が相次いでいる。

◇大規模小売店舗（面積1,000㎡超）の状況

	事業所数		従業員数(人)		年間商品販売額(万円)		売り場面積(㎡)	
	H28	R3	H28	R3	H28	R3	H28	R3
米沢市	27	26	875	929	1,299,288+x	1,434,690+x	33,377+x	31,324+x
長井市	8	8	247	243	x	438,795+x	x	9,501+x
南陽市	9	9	248	235	513,219+x	536,787+x	15,891+x	14,592+x
高畠町	2	6	35	131	x	329,022+x	x	7,297+x
川西町		1		11		x		x
小国町								
白鷹町	4	2	105	69	230,128	x	5,370	x
飯豊町		1		45		x		x
置賜	50	53	1,510	1,663	3,116,029+x	3,251,057+x	101,080+x	76,214+x

注：x…秘密の保持上、秘匿のもの、空欄…該当数値なし、なお、面積不詳分は除く

資料：令和3年山形県の商業 令和3年経済センサス-活動調査（卸売・小売業）-（山形県みらい企画創造部）

7 雇用・労働

(1) 労働相談状況

置賜地域の労働相談の状況は、労働条件や職場の人間関係に関する相談が多く、その内容は、賃金、労働時間、退職・退職金、ハラスメント等に関するものとなっている。

◇労働相談件数

	労働者	使用者	計
令和3年度	20	2	22
令和4年度	37	1	38
令和5年度	17	0	17
令和6年度	52	2	54
令和7年度	49	4	53

資料：「令和7年度相談件数」調

(2) 離職者の状況

令和7年度の置賜地域の離職者の状況は、前年度と比較して離職者数は増加した一方、事業主都合による離職者の割合は減少した。

◇離職者数の推移

(単位：人、%)

	離職者数(A)	うち事業主都合(B)	$(B)/(A) \times 100$
令和3年度	4,357	1,143	26.2
令和4年度	4,338	973	22.4
令和5年度	4,517	1,129	25.0
令和6年度	4,688	1,373	29.3
令和7年度	4,700	1,245	26.5

注：新規求職者数（パートタイムを含む常用）のうち離職によるもの

資料：山形労働局

(3) 求人・求職者の状況

令和7年度(4月～3月)の置賜地域の有効求人数(月平均)は3,484人で、昨年度比▲6.5%と減少した。また、有効求職者数(月平均)は昨年度と比較して2.3ポイント減少し、2,917人だった。このため、令和7年度の平均の有効求人倍率は1.19倍と、前年度より0.06ポイント減少している。

◇求人・求職者数(月平均)

(単位：人)

	月間有効求人数	月間有効求職者数	有効求人倍率(倍)	新規求人数
令和3年度	3,830	3,080	1.24	1,390
令和4年度	4,484	2,886	1.55	1,602
令和5年度	3,955	3,006	1.32	1,376
令和6年度	3,725	2,987	1.25	1,312
令和7年度	3,484	2,917	1.19	1,223

注：新規学卒を除きパートを含む全数

資料：山形労働局、米沢・長井公共職業安定所

(4) 新規学卒者の就職状況

令和7年度の置賜地域における新規学卒者の就職希望者の就職内定状況(令和8年4月末時点)は、高等学校卒では99.7%となり、前年同期を0.3ポイント下回った。県全体の就職内定率は、前年同期より0.5ポイント減少した。

また、置賜地域及び県全体における短期大学卒の状況はいずれも前年同期を上回り、置賜地域は3.4ポイント、県全体では1.6ポイント増加した。

置賜地域の大学卒の状況は前年同期と同率となった一方、県全体では0.1ポイント減少した。

◇高等学校新規学卒者の状況

	年度	就職希望者 (人)	求人数 (人)	求人倍率 (倍)	就職(内定)者数 (人)	就職(内定)率 (%)
置賜	令和3年度	394	1,138	3.55	394	100.0
	令和4年度	404	1,215	3.96	402	99.5
	令和5年度	350	1,274	4.75	350	100.0
	令和6年度	340	1,169	4.53	340	100.0
	令和7年度	312	1,131	4.83	311	99.7
山形県	令和3年度	2,054	5,652	3.31	2,050	99.8
	令和4年度	2,036	6,490	3.92	2,015	99.0
	令和5年度	1,749	6,305	4.44	1,742	99.6
	令和6年度	1,783	5,799	4.14	1,780	99.8
	令和7年度	1,767	5,627	4.20	1,755	99.3

注：求人数及び求人倍率は県外分を含まず

◇短期大学新規学卒者の状況

	年度	就職希望者 (人)	就職(内定)者数 (人)	就職(内定)率 (%)
置賜	令和3年度	172	164	95.3
	令和4年度	141	138	97.9
	令和5年度	143	132	92.3
	令和6年度	140	133	95.0
	令和7年度	125	123	98.4
山形県	令和3年度	386	377	97.7
	令和4年度	314	307	97.8
	令和5年度	286	273	95.5
	令和6年度	280	273	97.5
	令和7年度	212	210	99.1

◇大学新規学卒者の状況

	年度	就職希望者 (人)	就職(内定)者数 (人)	就職(内定)率 (%)
置賜	令和3年度	588	588	100.0
	令和4年度	601	595	99.0
	令和5年度	596	596	100.0
	令和6年度	568	568	100.0
	令和7年度	563	563	100.0
山形県	令和3年度	1,766	1,728	97.8
	令和4年度	1,793	1,747	97.4
	令和5年度	1,743	1,714	98.3
	令和6年度	1,736	1,722	99.2
	令和7年度	1,754	1,739	99.1

資料：山形労働局、米沢・長井公共職業安定所（R8.4末）

8 観光

置賜地域は、「東洋のアルカディア」として称賛された自然豊かな地域である。多彩な観光素材が各市町に点在しており、名所旧跡の割合が高いことが特徴としてあげられる。

置賜地域の各市町では、豊富な観光資源を活かし「上杉の城下町米沢」「水と緑と花のまちながい」「菊とぶどうといで湯の里南陽」「まほろばの里高畠」「緑と愛と丘のある町川西」「白い森おぐに」「春サクラ。夏はベニバナ、秋はアユ。冬は隠れ蕎麦屋のしらたかへ」「めざみの里いいで」をそれぞれのキャッチフレーズに、観光振興を図っている。

令和6年度の観光客数は約787万人で、前年と比較し3.0%の増、コロナ前の令和元年度と比較し85.7%まで回復した。

近年、数人単位の小グループによるテーマ性・ストーリー性をもった観光志向が高まっている傾向や、旅行スタイルの変化及びデジタル化への対応が求められる状況を踏まえ、民間団体や観光施設の事業者等が参画する「山形おきたま観光協議会」（事務局：置賜総合支庁地域産業経済課観光振興室）において、これまでの諸事業で培われたおもてなしの取り組みや地域資源の磨き上げを引き続き行っている。春季は、平成19年度から平成28年度まで10年間にわたり「花・食・歴史」をテーマに「やまがた花回廊キャンペーン」を展開、平成29年度から令和2年度まで『山形日和。』花回廊キャンペーンとして全県に拡大展開してきた。冬季は、平成22年度から7年間にわたり、雪などの地域資源を活用しながら冬季観光誘客キャンペーンを展開してきたが、冬季の観光客数の一層の底上げを図るため、平成29年度は新たに実行委員会を設立し、官民連携して誘客促進のための「やまがた冬のあった回廊キャンペーン」を令和5年度まで実施した。令和6年度からは「新たな広域観光プロモーション」部会を設置し、観光人材の育成、広域観光プロモーション、旅行商品造成等を推進している。

また、観光需要の一層の喚起を図るため、ホームページやSNS、パンフレット等で観光情報を発信するなど、四季を通じた切れ目のない情報発信に取り組むことで、観光客の誘客と地域内での周遊・滞在促進を図っている。

◇観光者数（延べ数）

（単位：千人、%）

	令和6年度	令和5年度	置賜(県)構成比	R6/R5年度比
米沢市	3,074	3,020	38.4	101.8
長井市	979	1,012	12.9	96.7
南陽市	1,043	966	12.3	108.0
高畠町	938	844	10.7	111.1
川西町	423	390	5.0	108.5
小国町	292	257	3.3	113.6
白鷹町	563	581	7.4	96.9
飯豊町	558	570	7.2	97.9
置賜	7,870	7,641	19.1	103.0
山形県	41,290	38,664		106.8

注：四捨五入のため合計と内訳の計が一致しないことがある。

資料：「令和6年度山形県観光者数調査」

◇観光地別観光者数（延べ数）（令和6年度）

（単位：千人、％）

	置賜	（構成比）	山形県	（構成比）	置賜／県
山 岳	22.6	0.3	497.0	1.2	4.5
温 泉	707.8	9.0	8,368.1	20.3	8.5
スキー場	78.9	1.0	864.3	2.1	9.1
海水浴場	0.0	0.0	255.7	0.6	0.0
名所旧跡	2,041.6	25.9	6,224.6	15.1	32.8
観光道路	0.0	0.0	1,223.6	3.0	0.0
道 の 駅	3,186.7	40.5	9,494.8	23.0	33.6
そ の 他	1,832.0	23.3	14,361.6	34.8	12.8
計	7,869.6	100.0	41,289.7	100.0	19.1

資料：「令和6年度山形県観光者数調査」 四捨五入のため合計と内訳の計が一致しないことがある。

◇主たる観光地別観光者数（置賜地域上位10地点・延べ数）（令和6年度）

（単位：千人）

観光地名	所在地	区分	観光者数
道の駅米沢	米沢市	道 の 駅	1,708
松が岬公園	米沢市	名所旧跡	869
道の駅川のみなと長井	長井市	道 の 駅	488
めざみの里観光物産館	飯豊町	道 の 駅	338
熊野大社と双松公園	南陽市	名所旧跡	308
どりいむ農園直売所	白鷹町	そ の 他	285
かわにし森のマルシェ	川西町	そ の 他	258
よねおりかんこうセンター	高畠町	そ の 他	245
亀岡文殊	高畠町	名所旧跡	236
ぶな茶屋	小国町	道の駅	228

資料：「令和6年度山形県観光者数調査」

◇主な観光行事別観光者数（延べ数）

（単位：千人、％）

所在地	観光行事	令和6年度	令和5年度	R6／R5年度比
米沢市	米沢上杉まつり	168	215	78.1
	上杉雪灯籠まつり	53	108	49.1
長井市	ながい黒獅子まつり	42	44	95.5
	あやめまつり（あやめ公園）	45	47	95.7
南陽市	南陽の菊まつり	60	50	120.0
高畠町	たかはた夏まつり （青竹ちょうちんまつり）	38	35	108.6
白鷹町	白鷹鮎まつり	3	16	18.8

資料：「各市町からの情報提供」

◇主要 3 温泉観光者数（延べ数）

（単位：千人、％）

温泉名	令和 6 年度	令和 5 年度	R6／R5年度比
赤湯温泉	178	167	106.6
小野川温泉	75	83	90.4
白布温泉	14	13	107.7
計	267	263	101.5

資料：「各市町からの情報提供」

9 農業及び林業

(1) 農林水産業の主要指標

項目		置賜 (A)	(構成比)	山形県 (B)	(構成比)	置賜／県 (A)／(B)	備考
面積(k ㎡)		2,495.24		9,323.15		26.8	国土地理院 「令和 6 年全国都道府 県市区町村別面積調」
人口(人)	総人口	185,373		994,537		18.6	令和 7 年山形県の人口 と世帯数(R7. 10. 1)
	うち老年人口	67,781		358,595		18.9	
	基幹的 農業従事者数	7,067		39,034		18.1	農林水産省 「2020 年農林業センサ ス」
	うち 65 歳以上	4,767		26,645		17.8	
農家戸数 (戸)	販売農家	5,000		26,796		18.7	
	うち主業農家	1,417		7,698		18.4	
	うち準主業農家	645		4,065		15.9	
	うち副業的農家	2,961		15,470		19.1	
	自給的農家	3,068		12,832		23.9	
	総農家	7,766		39,628		19.6	
耕地面積 (ha)	田	18,879	(82.4)	88,400	(79.2)	21.4	農林水産省 作物統計調査 市町村別データ 令和 7 年度産市町村別データ 「耕地面積」
	畑	4,030	(17.6)	23,200	(20.8)	17.4	
	計	22,918		111,500		20.6	
販売目的で 栽培した作 物栽培面積 (ha)	稲	13,130		63,002		20.8	農林水産省 「2020 年農林業センサ ス」
	野菜類	464		4,455		10.4	
	花き類・花木	35		574		6.1	
	果樹類	596		6,220		9.6	

注：数値は四捨五入の関係で合計と一致しない

基盤整備 (水田整備) 面積 (ha)	整備対象面積	19,062	県農林水産部農村整備 課 (R 5. 3)
	整備済面積	14,296 (令和 5 年 3 月)	
	整備率	75.0% (県全体 79. 9%)	
森林面積 (ha)	森林面積	191,888 (総面積の 76. 9%)	「令和 6 年度林業統計」
	うち国有林	77,108	
	うち民有林	114,779 (うち人工林 約 32, 447)	
	平均林道密度	4.13 m/ha	

(2) 専・兼業別農家数及び農家人口等

総農家数に対する主業農家数※の比率は、置賜地域が 18.2%で県の 19.4%と比べて若干低い。
置賜地域の市町では高畠町が 26.4%で最も高く、次いで南陽市が 24.9%となっている。

※主業農家：農業所得が農家所得の 50%以上で、65 歳未満の農業従事 60 日以上の方がいる農家

◇市町別農家数（令和 2 年）

(単位：戸、%)

	総農家数 (A)	主業農家数 (B)	構成比 (B)／(A)	準主業農家	副業的農家	自給的 農家数
米沢市	1,301	222	17.1	115	419	543
長井市	1,005	137	13.6	84	393	393
南陽市	1,107	276	24.9	85	422	338
高畠町	1,210	320	26.4	94	491	307
川西町	1,117	243	21.8	134	463	280
小国町	360	21	5.8	26	132	180
白鷹町	1,104	88	8.0	56	337	626
飯豊町	562	110	19.6	51	304	99
置賜	7,766	1,417	18.2	645	2,961	2,766
山形県	39,628	7,698	19.4	4,065	15,470	12,832

資料：「2020 年農林業センサス」（農林水産省）

◇市町別の基幹的農業従事者数（令和 2 年）

(単位：人、%)

	基幹的農業従事者数		
	男	女	計
米沢市	708	353	1,061
長井市	529	260	789
南陽市	796	499	1,295
高畠町	951	568	1,519
川西町	784	353	1,137
小国町	115	46	161
白鷹町	399	184	583
飯豊町	371	151	522
置賜	4,653	2,414	7,067
山形県	24,620	14,414	39,034

資料：「2020 年農林業センサス」（農林水産省）

◇年齢階層別基幹的農業従事者数（令和２年）

（単位：人、％）

	15～29 歳	30～49 歳	50～64 歳	65 歳以上 (A)	計 (B)	(A) / (B)
米沢市	15	110	240	696	1,061	65.6
長井市	8	63	142	576	789	73.0
南陽市	16	131	322	826	1,295	63.8
高畠町	21	151	345	1,002	1,519	66.0
川西町	14	120	238	765	1,137	67.3
小国町	3	16	30	112	161	69.6
白鷹町	9	50	101	423	583	72.6
飯豊町	6	48	101	367	522	70.3
置賜	92	689	1,519	4,767	7,067	67.5
山形県	453	3,652	8,284	26,645	39,034	69.3

資料：「2020 年農林業センサス」（農林水産省）

（３）認定農業者等

認定農業者制度とは、農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者が策定した農業経営改善計画を市町村が認定し、この計画が着実に達成できるよう認定農業者を支援していく制度であり、認定期間は５年間で、その後は計画を見直し、再度認定を受けることができる。令和７年３月末現在、置賜地域では 1,427 人が認定を受けている。そのうち、女性が 35 人、令和７年３月末までに再認定を受けた者が 292 人となっている。

◇農業経営改善計画認定状況（令和７年３月末現在）

（単位：人、％）

	認定者数			終期を迎えた認定者 (R6 度)	再認定者 (R6 年度)	再認定率 (R6 年度)
		うち女性	うち法人			
米沢市	265	6	33	59	50	84.7
長井市	155	4	20	58	39	67.2
南陽市	212	1	14	76	55	83.3
高畠町	255	10	15	72	42	58.3
川西町	261	6	27	59	48	81.4
小国町	34	0	7	10	9	90.0
白鷹町	95	1	15	22	18	81.8
飯豊町	150	7	23	47	31	66.0
置賜	1,427	35	154	399	292	75.1

資料：山形県農林水産部農業経営・所得向上推進課

◇年度別認定状況の推移（各年度３月末現在）

（単位：人）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
米沢市	248	251	259	275	333	349	346	332	332	304	290	282	273	265
長井市	195	189	181	209	216	219	218	213	191	186	182	178	173	155
南陽市	299	299	289	299	294	290	291	285	266	259	256	255	239	212
高畠町	268	243	241	294	324	328	324	321	315	304	306	298	283	255
川西町	386	364	338	340	351	339	333	332	311	292	281	276	270	261
小国町	41	42	43	49	49	51	49	50	43	40	38	38	34	34
白鷹町	114	111	113	124	131	128	123	123	119	112	109	106	100	95
飯豊町	149	152	156	200	220	216	216	209	198	184	172	170	167	150
置賜	1,700	1,651	1,620	1,790	1,918	1,920	1,900	1,865	1,775	1,681	1,634	1,603	1,539	1,427
山形県	8,323	8,211	8,180	9,210	10,180	10,175	10,100	9,966	9,400	8,792	8,602	8,473	8,269	7,630

資料：山形県農林水産部農業経営・所得向上推進課

◇年度別新規就農者数の推移（各年６月１日～翌年５月３１日の新規就農者）

（単位：人）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
置賜	42	33	39	65	53	50	85	71	74	45	63	67	73	71	81
山形県	224	219	251	264	280	300	309	344	348	353	357	358	378	383	405

資料：山形県農林水産部農業経営・所得向上推進課

(4) 農業法人の状況

農業就業者の高齢化や新規就農者等の減少により地域農業の担い手が不足していることから、認定農業者などが中心となり法人を設立して地域農業の核となる取組みが進んでいる。

◇農業法人数（令和2年）

	米沢市	長井市	南陽市	高畠町	川西町	小国町	白鷹町	飯豊町	置賜 (A)	山形県 (B)	置賜／県 (A) / (B)
農事組合法人	6	10	2	4	9	3	6	4	44	202	21.8
会 社	19	10	17	15	8	8	5	11	93	382	24.3
各種団体	1	1	0	0	0	0	0	0	2	33	6.1
その他の法人	1	1	1	0	0	0	0	0	3	9	33.3
計	27	22	20	19	17	11	11	15	142	626	22.7

資料：「2020年農林業センサス」（農林水産省）

(5) 土地利用型作物の栽培状況

令和7年産の水稲作付面積は、12,623ha で県全体(62,300ha)の 20.3%を、収穫量は 76,300t で県全体(381,300t)の 20.0%を占めている。

市町村別(R7年産)では、面積、収穫量ともに川西町、米沢市、高畠町の順で多い。置賜地域の単収(10a当たり収量)は、593kgと県の単収(612kg)を下回った。単収は、川西町、飯豊町、長井市の順で高い。

米の栽培品種別作付面積(令和6年産)割合は、「はえぬき」が53%、「つや姫」19%、「雪若丸」12%となっている。県全体では、「はえぬき」59%、「つや姫」17%、「雪若丸」9%、「ひとめぼれ」6%となっている。県全体と比較すると「つや姫」、「雪若丸」が多い。

◇米の作付面積及び収穫量

市町村	作付面積			10a当たり収量			収穫量		
	R5年 (ha)	R6年 (ha)	R7年 (ha)	R5年 (ha)	R6年 (ha)	R7年 (ha)	R5年 (ha)	R6年 (ha)	R7年 (ha)
米沢市	2,270	2,260	2,290	590	601	600	13,400	13,600	13,700
長井市	1,680	1,680	1,680	606	621	619	10,200	10,400	10,400
南陽市	1,140	1,120	1,120	600	606	603	6,840	6,790	6,750
高畠町	1,970	1,950	2,070	596	600	599	11,700	11,700	12,400
川西町	2,890	2,930	3,000	616	626	624	17,800	18,300	18,700
小国町	432	445	445	505	511	511	2,180	2,270	2,270
白鷹町	803	800	798	517	566	563	4,150	4,530	4,490
飯豊町	1,140	1,200	1,220	608	625	622	6,930	7,500	7,590
置賜地域	12,325	12,385	12,623	580	595	593	73,200	75,090	76,300
県	61,000	60,800	62,300	589	583	612	359,300	354,500	381,300
置賜／県	20.2	20.4	20.3	98.5	102.1	96.8	20.4	21.2	20.0

注：数値は四捨五入の関係で市町村合計と一致しない

資料：「農林水産統計」（農林水産省）

◇水稲うるちの品種別作付け状況

		令和4年		令和5年		令和6年	
	品種	面積 (ha)	シェア (%)	面積 (ha)	シェア (%)	面積 (ha)	シェア (%)
置賜	はえぬき	6,968	55.5	6,779	54.8	6,471	52.6
	つや姫	2,289	18.1	2,293	18.5	2,314	18.8
	コシヒカリ	1,105	8.8	-	-	-	-
	雪若丸	-	-	1,137	9.2	1,512	12.3
県	はえぬき	37,232	61.5	36,600	60.8	35,270	59.2
	つや姫	9,944	16.4	10,048	16.7	10,143	17.0
	ひとめぼれ	3,812	6.3	3,655	6.1	3,514	5.9
	雪若丸	4,302	6.7	4,545	7.5	5,602	9.4
	コシヒカリ	2,202	3.6	2,022	3.4	1,848	3.1

注：作付面積は、10a以上の水稲作付け生産者の申告面積

資料：山形県農林水産部県産米戦略推進課調べ

置賜の水田面積約 19,797ha(R6)のうち 8,888ha(44.9%)で主食用米以外の作物を作っている。転作作物としては、大豆やそば等の土地利用型作物や飼料等(飼料作物:牧草の他稲発酵粗飼料も含む、飼料用米)の作付けが多い。

◇作付面積と需給調整の状況について

(単位：ha)

		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
主食用水稲面積	置 賜	11,252	10,905	10,753	10,909
	県計(参考)	54,474	52,317	51,929	52,127
需給調整等面積計		8,661	8,981	9,350	8,888
合 計		19,913	19,885	20,103	19,797

注：数値は四捨五入の関係で合計と一致しない

資料：「市町村別作物作付け実績」

(6) 園芸作物の栽培状況

令和2年の園芸作物の栽培面積について、野菜類では、置賜地域で県全体の10%を占めている。また、平成27年との比較では36%増加しており、理由として、水稲作付面積の減少に伴い「えだめ」や「アスパラガス」などの栽培が増加したことが挙げられる。

花き類・花木では、農林業センサスの調査結果が未公表(x)となった市町もあることから、面積は県全体の6%、平成27年との比較では72%の減少となっている(「うち露地」+「うち施設」の合計が85haであることから、実際の減少幅は34%と推測される)。面積減少した理由としては、高齢化の進展等により、施設栽培を中心として農家が減少したことが挙げられる。

果樹類は、県全体の10%を占めているが、結果が未公表となった市町もあることから、平成27年との比較では36%減少しており、理由として農家の減少・高齢化が挙げられる。

◇販売目的で栽培した園芸作物栽培面積

(単位：ha)

	野菜類		花き類・花木				果樹類	
	H27	R2	H27	R2	うち露地	うち施設	H27	R2
県 計	3,735	4,455	594	574	444	129	7,222	6,220
置賜計	341	464	129	35(85)	79	6	933	596
米沢市	72	78	12	x(3)	x	3	92	x
長井市	46	77	20	x(15)	15	x	37	x
南陽市	48	x	4	4	3	2	334	279
高畠町	33	x	21	22	22	0	338	277
川西町	55	109	12	x(6)	6	x	84	x
小国町	5	56	0	x	x	x	0	x
白鷹町	49	101	52	x(27)	27	x	46	40
飯豊町	33	42	7	8	7	1	2	x

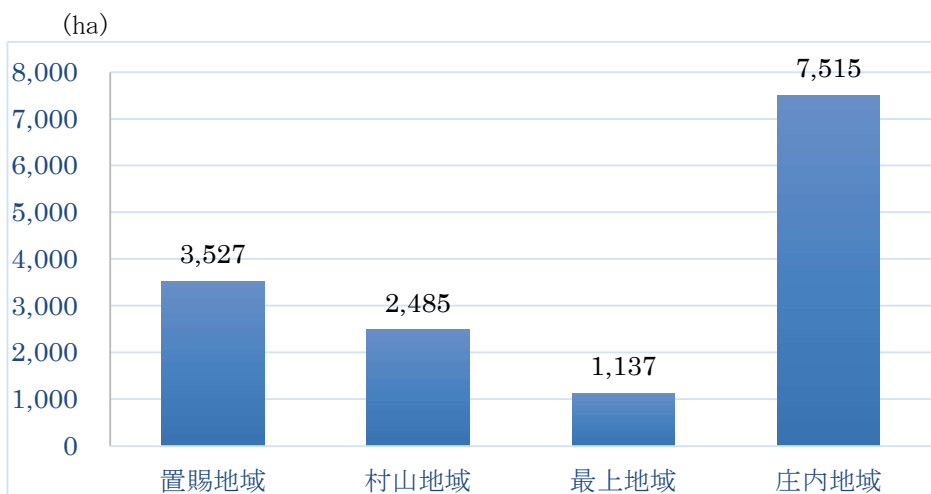
資料：「2015 年農林業センサス」及び「2020 年農林業センサス」（農林水産省）

（７）特別栽培農産物の認証状況

特別栽培農産物とは、その農産物が生産された地域の慣行レベルに比べ、化学合成農薬の使用回数が 50％以下、かつ化学肥料の窒素成分量が 50％以下で栽培された農産物のことである。

令和 7 年度において、置賜地域では 3,527ha で認証を受けており、認証面積のうち 98.5％が水稲となっている。県全体では 14,665ha で認証を受けており、うち 99.0％が水稲となっている。

◇特別栽培農産物の認証状況（令和 7 年度）



資料：山形県農林水産部農業技術環境課

（８）家畜飼養状況

県全体に占める置賜地域の家畜飼養頭数の割合は、乳用牛は 67.0％、肉用牛は 25.1％、豚は 19.5％である。1 戸当たりの飼養頭数は、乳用牛は 81 頭で県平均の 65 頭を上回る。一方、肉用牛は 55 頭で県平均 73 頭を下回り、豚は 1,852 頭で県平均 1,607 頭を上回る。

◇家畜飼養状況（令和7年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

	乳用牛			肉用牛			豚		
	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり
米沢市	X	X	X	23	2,194	95	5	5,409	1,082
長井市	7	229	33	20	832	42	0	0	0
南陽市	12	888	74	8	396	50	X	X	X
高畠町	22	828	38	10	424	42	X	X	X
川西町	5	137	27	66	1,626	25	X	X	X
小国町	X	X	X	5	332	66	0	0	0
白鷹町	20	1,148	57	9	623	69	X	X	X
飯豊町	5	518	104	40	3,602	90	X	X	X
置賜	76	6,183	81	181	10,029	55	12	22,222	1,852
山形県	141	9,224	65	550	40,024	73	71	114,065	1,607
置賜／県（%）	53.9	67.0	124.6	32.9	25.1	75.3	16.9	19.5	115.2

注：標本数4以下の戸数、頭数の表示については「農林水産統計年報」に準じた
資料：「農業振興課調べ」

（9）農業農村整備の概況

① 水田の整備

置賜地域の水田整備率は75.0%で、県平均79.9%を下回っている。これは過去に旧整備水準（5a～20a）による耕地整理がなされた地域が多いことによるものである。

◇水田の整備状況（令和5年3月時点）

（単位：ha、%）

	整備対象面積	整備済面積	整備率
置賜地域	19,062	14,296	75.0
村山地域	20,155	15,738	78.1
最上地域	15,109	9,159	60.6
庄内地域	35,810	32,859	91.8
山形県	90,136	72,052	79.9

資料：山形県農林水産部農村整備課

② 農業用排水施設の整備

置賜地域の基幹的な農業用排水施設は、県内でも先駆的に国営及び県営かんがい排水事業等により造成されている。置賜地域の基幹的なかんがい（農業用水）施設の整備状況は84.4%で、県内平均の80.5%を上回っている。本県の基幹的なかんがい（農業用水）施設の整備率は80%に達しており、水田地帯では整備がほぼ完了した状況にある。しかし、一部施設は経年による老朽化が進行し、改修整備が必要となっている。

また、置賜地域には多くの農業用ため池が設置されており、基幹的なかんがい施設を補完する施設として整備が進められている。

◇農業用水施設の整備状況（平成 27 年 3 月時点）

（単位：ha）

	整備対象面積	整備済面積	整備率（％）
置賜地域	20,500	17,300	84.4
村山地域	22,900	19,120	83.5
最上地域	15,600	7,750	49.7
庄内地域	36,600	32,770	89.5
山形県	95,600	76,940	80.5

資料：山形県農林水産部農村計画課

◇基幹的な農業用排水施設（受益面積概ね 100ha 以上）（令和 7 年 3 月時点）

（単位：カ所）

	米沢市	南陽市	高畠町	川西町	長井市	小国町	白鷹町	飯豊町	置賜	山形県
貯水池（ダム等）	1		1	1			1	1	5	49
頭首工	2		1	1	1	2	1		8	45
用排水機場		4	3	0			4	0	11	142
用排水路等	25	7	25	18	13	2	5	4	99	578

資料：山形県農林水産部農村整備課「山形県基幹水利ストックマネジメントデータベース」における農林水産業元気再生戦略に位置付けた基幹水利施設

◇農業用ため池（令和 8 年 3 月時点）

（単位：カ所）

	米沢市	南陽市	高畠町	川西町	長井市	小国町	白鷹町	飯豊町	置賜	山形県
農業用ため池	33	40	48	133	27	3	27	24	335	1,064

資料：山形県農林水産部農村整備課

③ 農業集落排水処理施設の整備

農業集落排水処理施設は農業用水等農村地域の水質保全と生活環境の改善のため、「第三次山形県全域生活排水処理施設整備基本構想」（令和 3 年 3 月改定）に基づき整備を進めている。

置賜地域における令和 6 年度末までの整備状況は、16 処理区の整備が完了し、整備率は 99.6％で、県全体の整備率を下回っている。

◇農業集落排水処理施設の整備状況（令和 7 年 3 月末現在）

（単位：人、％）

	整備対象処理人口	整備済処理人口	整備率
置賜地域	9,060	9,023	99.6
村山地域	12,893	12,850	99.7
最上地域	8,345	8,345	100.0
庄内地域	35,342	35,342	100.0
山形県	65,640	65,560	99.9

資料：山形県農林水産部農村整備課

④ 地籍調査

国土調査は国土調査法に基づき、国土の実態を科学的かつ総合的に調査し、国土の開発及び保全に資する等のため、地籍調査、土地分類調査及び水調査を行うものである。

「山形県第7次10ヵ年地籍調査計画」(R2～R11)では、県全体の調査対象面積5,611km²の51.5%、置賜地域では1,685km²の18.4%まで調査する計画となっている。

◇地籍の調査状況(令和8年3月末現在)

(単位：km²)

	全体面積	調査対象面積	調査済面積	進捗率(%)
米沢市	548.5	440.6	30.5	6.9
南陽市	160.5	156.8	10.9	6.9
高畠町	180.3	165.8	45.3	27.3
川西町	166.6	164.6	25.6	15.5
長井市	214.7	119.4	51.8	43.4
小国町	737.6	228.2	33.0	14.5
白鷹町	157.7	145.0	54.5	37.6
飯豊町	329.4	265.0	46.8	17.6
置賜	2,495.2	1,685.4	298.3	17.7
山形県	9,323.1	5,611.4	2,783.3	49.6

資料：山形県農林水産部農村計画課

(10) 森林の概況

置賜地域の国有林、民有林を合わせた森林面積は約192千haで、総面積に占める割合は76.9%である。うち民有林面積は約115千haで森林面積の59.8%を占め、県全体(47.2%)を上回っている。

また、民有林の人工林率は28.3%となっており、県全体(39.4%)を下回っている。市町別では白鷹町が56.6%と最も高く、次いで南陽市の42.9%となっている。

民有林の蓄積量は、針葉樹、広葉樹合わせて21,756千m³となっており、うち令和6年度の素材生産量(伐採・利用された量)は約105千m³となっている。

◇土地面積及び森林面積

(単位：ha、%)

	総面積	森林面積			森林の割合
		国有林	民有林	計	
米沢市	54,851	9,643	32,316	41,958	76.5
長井市	21,467	8,926	5,722	14,648	68.2
南陽市	16,052	283	9,307	9,590	59.7
高畠町	18,026	1,351	9,143	10,494	58.2
川西町	16,660	167	7,688	7,855	47.1
小国町	73,756	49,961	19,407	69,368	94.1
白鷹町	15,771	787	9,406	10,193	64.6
飯豊町	32,941	5,990	21,791	27,781	84.3
置賜	249,524	77,108	114,779	191,888	76.9
山形県	932,315	354,513	316,656	671,169	72.0
置賜／県	26.8	21.8	36.2	28.6	

注：単位未満四捨五入のため、各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：総面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調(令和8年1月1日)」

森林面積は「令和6年度山形県林業統計」

◇民有林の資源構成

(単位：ha、%)

	民有林	内訳			人工林率
		人工林	天然林	その他	
米沢市	32,316	8,029	23,203	1,083	24.8
長井市	5,722	1,648	3,886	187	28.8
南陽市	9,307	3,995	5,007	306	42.9
高畠町	9,143	2,785	6,069	288	30.5
川西町	7,688	1,436	6,025	227	18.7
小国町	19,407	4,292	12,575	2,539	22.1
白鷹町	9,406	5,321	3,768	316	56.6
飯豊町	21,791	4,940	15,704	1,146	22.7
置賜	114,779	32,447	76,238	6,094	28.3
山形県	316,656	124,746	174,714	17,195	39.4
置賜／県	36.2	26.0	43.6	35.4	

注：単位未満四捨五入のため、各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「令和6年度山形県林業統計」

◇民有林の蓄積量

(単位：千m³、%)

区分	総数	針葉樹蓄積量	広葉樹蓄積量
米沢市	6,084	3,360	2,725
長井市	1,039	628	411
南陽市	2,489	1,864	624
高畠町	1,841	1,082	759
川西町	1,216	601	615
小国町	3,042	1,641	1,401
白鷹町	2,613	2,198	415
飯豊町	3,433	1,681	1,752
置賜	21,756	13,055	8,701
山形県	73,344	51,238	22,105
置賜／県	29.7	25.5	39.4

注：単位未満四捨五入のため、各数の計と合計は一致しない場合がある。

資料：「令和6年度山形県林業統計」

◇素材生産量の推移

(単位：千m³)

年 度	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
素材生産量	100	104	90	90	93	105

資料：置賜総合支庁森林整備課調査資料

10 教育、文化及び県民生活

(1) 学校数及び児童・生徒・学生数

令和8年4月1日現在、置賜地域には小学校、中学校59校（小学校44、中学校15）が設置されている。（令和7年5月1日現在の小・中学校の児童・生徒数は12,675人で、県全体の18.4%）

また、高等教育機関は5校（国立大学法人山形大学工学部、山形県公立大学法人山形県立米沢栄養大学、同県立米沢女子短期大学、電動モビリティシステム専門職大学、三友堂看護専門学校）、高等学校は13校（県立高校10〈普通校7、実業校3〉、私立高校3）、特別支援学校は1校（県立米沢養護学校）が設置されている。

近年、少子高齢化に伴う児童・生徒数の減少等、学校や子どもたちを取り巻く社会情勢や教育環境が大きく変化しており、児童・生徒の「生きる力」を育成するための教育が求められている。

本県では、今後概ね10年間の教育行政の方向性を示すため、令和7年3月に「第7次山形県教育振興計画」を策定し、「ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり」を目標に掲げ、①一人ひとりが自分らしく可能性にチャレンジできる学びを実現する、②誰一人残さず、誰もが続けられる学びの機会を充実する、③社会の変化に対応した学びの環境を整えるの3つの方針を柱として各種施策を展開することとしている。

また、管内小・中学校においては、「子どもも大人も、ともに学び合える喜びを感じるような一日、一日をつくる」を最上位目標に掲げています。教育に関わる全ての人が学び合うことの喜びを感じるようにしていくために、「夢や目標の実現に向けて行動する力の育成」「他者と協働して課題を解決する力の育成」を通して、誰一人取り残されない教育の実現を目指している。

◇小学校、中学校、高等学校数（令和8年4月1日現在）

	小学校数						中学校数						高校数
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R8
米沢市	16	16	14	14	14	14	7	7	7	7	6	4	5
長井市	6	6	6	6	6	6	2	2	2	2	2	2	2
南陽市	7	7	7	6	5	5	3	3	3	3	3	3	1
高畠町	6	6	6	6	6	6	1	1	1	1	1	1	1
川西町	6	6	6	5	5	5	1	1	1	1	1	1	1
小国町	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
白鷹町	4	4	4	4	4	4	1	1	1	1	1	1	1
飯豊町	4	4	4	4	4	2	1	1	1	1	1	1	0
計	51	51	49	47	46	44	18	18	18	18	17	15	13

注：小・中学校数は休校中を除いた数

◇小学校、中学校、高等学校児童・生徒数（令和7年5月1日現在）

	小学校児童数					中学校生徒数					高 校 生徒数
	R3	R4	R5	R6	R7	R3	R4	R5	R6	R7	R7
米沢市	3,708	3,590	3,352	3,217	3,091	2,079	2,029	1,988	1,930	1,880	2,824
長井市	1,186	1,166	1,114	1,082	1,057	615	600	600	614	618	595
南陽市	1,423	1,370	1,357	1,306	1,289	766	744	759	749	716	258
高畠町	1,186	1,133	1,098	1,036	984	621	624	605	611	581	137
川西町	614	602	573	561	526	382	349	335	314	324	135
小国町	304	289	280	252	225	175	177	167	165	156	119
白鷹町	600	573	538	502	465	349	358	357	322	320	90
飯豊町	305	313	309	298	273	179	154	154	153	170	-
計	9,326	9,036	8,621	8,254	7,910	5,166	5,035	4,965	4,858	4,765	4,158

注：高校生徒数は学校所在地別

資料：「令和7年度学校基本調査」

◇幼稚園（令和7年5月1日現在）

（単位：人）

	幼稚園数				認可定員数	在園者数 (3～5歳児)	修了者数
		国立	公立	私立			
米沢市	4	-	-	4	680	256	99
長井市	1	-	-	1	75	45	26
南陽市	1	-	1	-	175	45	19
高島町	1	-	-	1	180	107	35
川西町	3	-	2	1	510	157	51
小国町	-	-	-	-	-	-	-
白鷹町	-	-	-	-	-	-	-
飯豊町	-	-	-	-	-	-	-
置賜	10	-	3	7	1,620	610	230
山形県	51	1	8	42	7,449	3,295	1,397

注：修了者数は令和6年5月1日現在の在園5歳児数。

資料：令和6年度保育及び児童健全育成関係資料集（令和6年9月山形県しあわせ子育て応援部）、令和7年度保育及び児童健全育成関係資料集（令和7年9月山形県しあわせ子育て応援部）

参考：就園率（小学校1学年の児童数に対する幼稚園修了者数の割合）…置賜19.2%、県21.3%、全国31.7%

資料（参考）：令和6年度学校基本調査、令和7年度学校基本調査

◇山形県立米沢栄養大学（学生数）（令和8年5月1日現在）

（単位：人）

学 部	学科名	1 年	2 年	3 年	4 年	計
	健康栄養学科	45	45	46	45	181
	合計	45	45	46	45	181

大学院 修士課程	健康栄養科学 専攻	3	1	—	—	4
	合計	3	1	—	—	4

注：大学院は平成30年4月1日開設

◇山形県立米沢女子短期大学（学生数）（令和8年5月1日現在）

（単位：人）

学科名	1 年	2 年	計
国語国文学科	82	87	169
英語英文学科	46	35	81
日本史学科	34	37	71
社会情報学科	64	54	118
合計	226	213	439

◇山形大学工学部（学生数）（令和８年５月１日現在）

（単位：人）

学 部	入学定員	収容定員	現員
	650	2,600	2,764
合計	650	2,600	2,764

大学院 博士前期課程 博士後期課程	入学定員	収容定員	現員
	406	843	970
合計	406	843	970

◇電動モビリティシステム専門職大学（学生数）（令和８年５月１日現在）

（単位：人）

学 部	学科名	1年生	2年生	3年生	4年生	計
電気自動車システム工学部	電気自動車システム工学科	募集停止		-	2	2
	合計			-	2	2

◇三友堂看護専門学校（学生数）（令和８年５月１日現在）

（単位：人）

学 部	学科名	1年生	2年生	3年生	計
	看護学科	29	33	22	84
	合計	29	33	22	84

(2) 進学及び就職状況

◇中学校・高等学校（令和7年3月卒業生）

置賜地域の中学校卒業生の進学率は、98.9%と県全体の99.2%を0.3ポイント下回ったが、全国の98.6%を0.3ポイント上回っている。

また、高等学校卒業生の進学率は、47.0%と前年の48.0%を1.0ポイント下回り、県全体の50.5%、全国の62.6%に比べて低い数値となっている。

一方、高等学校卒業生の就職率は、26.2%と前年の26.5%を0.3ポイント下回ったが、県全体の23.2%、全国の13.7%に比べ高い数値となっている。

(単位:%)

	中学校		高等学校	
	進学率	就職率	進学率	就職率
米沢市	98.9	-	48.1	27.4
長井市	98.4	0.5	54.2	20.2
南陽市	98.1	-	47.2	21.7
高畠町	98.6	-	42.5	27.0
川西町	100.0	-	38.3	31.8
小国町	100.0	-	46.3	24.1
白鷹町	100.0	-	55.0	21.3
飯豊町	100.0	-	35.1	47.4
置賜	98.9	0.1	47.0	26.2
村山	99.1	0.1	53.7	20.2
最上	99.8	-	42.9	23.5
庄内	99.6	0.0	46.4	29.2
山形県	99.2	0.1	50.5	23.2
全国	98.6	0.2	62.6	13.7

資料:「令和7年度学校基本調査」

◇山形県立米沢栄養大学（令和８年５月末現在）

（単位：人）

	学科名	就職	進学	その他	計
学 部	健康栄養学科	37	3	1	41
	合計	37	3	1	41

◇山形県立米沢女子短期大学（令和８年５月末現在）

（単位：人）

	就職	4大等 編入学	専門学校 等入学	その他	計
国語国文学科	58	23	2	11	94
英語英文学科	18	16	0	3	37
日本史学科	15	13	0	10	38
社会情報学科	32	19	2	5	58
合計	123	71	4	29	227

◇山形大学工学部（令和８年５月１日現在）

（単位：人）

学 部	就職	進学	その他	計
	215	389	13	617
合計	215	389	13	617

大学院 博士前期課程 博士後期課程	就職	進学	その他	計
	378	22	8	408
合計	378	22	8	408

◇三友堂看護専門学校（令和８年４月１５日現在）

（単位：人）

学 部	学科名	就職	進学	その他	計
	看護学科	26	0	1	27
	合計	26	0	1	27

(3) 主な文化施設

置賜地域における博物館・資料館は 22 施設、美術館・ギャラリーは 8 施設、ホール・集会施設は 22 施設となっている。博物館・資料館は、米沢市及び高畠町に多く設置されており、ほとんどが歴史（民俗）を中心テーマとしたものである。

◇文化施設（令和 7 年度末）

	博物館・資料館	美術館・ギャラリー	ホール・集会施設
米沢市	上杉博物館 稽照殿（宝物館） 宮坂考古館 置賜民俗資料館 我妻栄記念館 織物歴史資料館 原始布・古代織参考館 東光の酒蔵（酒造）	「ナセBA」よねざわ市民ギャラリー	置賜文化ホール 市民文化会館 置賜総合文化センター 座の文化伝承館
長井市	文教の杜「丸大扇屋」 古代の丘資料館	文教の杜「長沼孝三彫塑館」 地場産業振興センター（TAS）	市民文化会館 地場産業振興センター（TAS） 置賜生涯学習プラザ 文教の杜「小桜館」
南陽市	結城豊太郎記念館 熊野大社考古館 夕鶴の里資料館	赤湯公民館「えくぼプラザ」ギャラリー 交流プラザ蔵楽	市文化会館「シェルターなんようホール」 赤湯公民館「えくぼプラザ」 ゆーなびからこ館 語り部ホール（夕鶴の里語り部の館） 交流プラザ蔵楽
高畠町	浜田広介記念館 県立うきたむ風土記の丘考古資料館 郷土資料館 高畠民俗資料館		文化ホール「まほら」 ひろすけホール（浜田広介記念館） 糠野目生涯学習センター
川西町	埋蔵文化財資料展示館 掬粋巧芸館（陶磁）	フレンドリープラザギャラリー 中央公民館	フレンドリープラザ 交流館あいばる
小国町	おぐにふるさと文化館「百石」		開発総合センター
白鷹町	白鷹町歴史民俗資料館「あゆみしる」	文化交流センター「あゆーむ」	勤労者総合福祉センター 文化交流センター「あゆーむ」
飯豊町	白川ダム記念館（古民家・民具）		町民総合センター「あ〜す」

(4) 主な伝統文化

置賜地域における伝統芸能は、神社等の祭礼として発展したものが多く、長井市、白鷹町を中心に獅子舞（百足獅子）が多数残っている。

伝統工芸は、米沢織、長井紬、白鷹紬等の織物、深山和紙、笹野一刀彫等数多く残っている。

◇伝統芸能



◇伝統工芸



(5) 主な文化財

置賜地域の国指定文化財 43 点のうち、国宝は絵画 1 点（米沢市：洛中洛外図屏風）、古文書 1 点（米沢市：上杉家文書）である（県内の国宝 計 6 点）。それ以外は、重要文化財 28 点、重要有形民俗文化財 1 点、文化的景観 1 点、記念物 13 点となっている。

また、県指定文化財は、有形 87 点、無形 2 点、民俗 5 点、記念物 28 点、合計 122 点となっている。

◇国宝以外の重要文化財等の数（令和 8 年 3 月 31 日時点）

	重要文化財								民俗文化財 重要有形	民俗文化財 重要無形	文化的景観	天然記念物 特別	記念物				計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡典籍	古文書	考古資料	歴史資料					史跡	名勝	史跡名勝	天然記念物	
米沢市	2	3		13	1	2		2	1				5				29
長井市											1					2	3
南陽市													1				1
高畠町							3						4				7
川西町				1									1				2
小国町																	
白鷹町	1																1
飯豊町																	
計	3	3		14	1	2	3	2	1		1		11			2	43
県内計	30	7	11	29	4	7	6	2	10	6	2	3	30	8	1	13	169

注：主な国指定文化財

米沢市：旧米沢高等工業学校本館、上杉家墓所、上杉治憲敬師郊迎跡、鎭山城跡

長井市：久保ザクラ、草岡の大明神ザクラ 南陽市：稲荷森古墳 高畠町：日向・大立・一の沢・火箱岩洞窟

川西町：掬粋巧芸館所蔵「染付飛鳳唐草文八角瓢形花生」 白鷹町：観音寺観音堂（深山観音）

◇県指定文化財の数（令和 8 年 3 月 31 日時点）

	有形文化財									無形文化財	民俗文化財		記念物			計
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料		有形	無形	史跡	名勝	天然記念物	
米沢市		3	7	16	2				1			1	3		3	36
長井市	1	1	3				2		1			1				9
南陽市	4	1	1	1					7				1		3	18
高畠町	4		4					2	1			1	2		2	16
川西町	1		2	14				1	1			1	2		2	24
小国町											1		1*		1	3
白鷹町	2		1							2					6	11
飯豊町	1		2										2*			5
計	13	5	20	31	2		2	3	11	2	1	4	11		17	122
県内計	46	76	75	98	28	12	3	21	33	3	8	22	31	2	67	525

注：記念物・史跡：「飯豊山の穴堰」が、小国町と飯豊町にまたがるため、2 町に計上。計は実数。

◇置賜管内における「未来に伝える山形の宝」（令和6年度末）

地域にのこる有形・無形の様々な文化財（山形の宝）を保存・活用する取組みを、「未来に伝える山形の宝」として登録・推進することで、文化財の保護を図るとともに、郷土に対する誇りと愛着を育み、地域活性化や新たな交流の拡大につなげていくことを目的としている。

置賜管内における登録状況は以下のとおりである。

①重点テーマ「最上川の文化的景観、自然的特性、歴史的・文化的特性を活かした取組み」

米沢市：直江石堤と米沢市芳泉町の生垣・町並み景観

白鷹町：最上川における近世舟運文化 黒滝編

長井市：重要文化的景観 最上川上流域における長井の町場景観

②推奨テーマ「山形県の自然及び歴史・文化の特徴や魅力を活かした取組み」

米沢市：置賜地方の草木塔が語りかける自然と人間の共生

南陽市：白竜湖 心原風景を未来へ

高畠町：「安久津八幡」 ～千年の夢をつなぐ～

川西町：下小松古墳群と希少な自然が織りなす里山の風景

飯豊町：十三峠街道と宇津峠 青苧とイザベラ・バードの道

小国町：黒沢峠敷石道を未来へ

米沢市：笹野観音堂と西国三十三観音 歴史と伝統の息づく里

南陽市：東北の熊野信仰を後世へ ～百年の想いを、次の百年に～

米沢市：萬世大路 山形県の近代化の礎となった明治日本における最先端の土木産業遺産

飯豊町：先人との繋がりを感じられる場所 町内最古の建造物天養寺観音堂を巡る

（６）県民活動・ＮＰＯの状況

近年、ボランティアグループや市民活動団体など民間の非営利活動団体（ＮＰＯ）の社会貢献活動が活発化している。こうしたＮＰＯの活動は、多様化・複雑化する住民ニーズに対応し、個性豊かで活力ある地域づくりを進めていく上で、重要な役割を担っていくものと期待されている。行政においても、ＮＰＯ活動団体との協働を進めていくことが重要になっている。

管内においては、116の特定非営利活動法人（ＮＰＯ法人）をはじめ、福祉や環境保全、まちづくりといった様々な分野で、多数の団体が積極的な活動を展開している。

◇置賜管内ＮＰＯ法人数（令和8年4月1日現在）

	登録総数
米沢市	65
長井市	9
南陽市	15
高畠町	7
川西町	10
小国町	3
白鷹町	3
飯豊町	4
計	116

(7) 交通事故発生状況

◆県

令和 7 年の交通事故死者数は 23 人で、前年の 24 人と比較して 1 人減少した。発生件数は 2,486 件で 29 件増、負傷者数は 2,976 人で 49 人増となった。

死亡事故の主な特徴としては、65 歳以上の高齢者の交通事故死者数が 15 人と全死者数の 65% を占めた。

◆置賜地域

令和 7 年の交通事故死者数は 4 人で、前年の 10 人と比較して 6 人減少した。発生件数は 441 件で 12 件減、負傷者数は 547 人で 25 人減となった。

死亡事故の主な特徴としては、65 歳以上の高齢者の交通事故死者数が 2 人と全死者数の 50% を占めた。

◇交通事故発生状況

市町名	発生件数			死者数			負傷者数		
	令和 7 年	令和 6 年	増減	令和 7 年	令和 6 年	増減	令和 7 年	令和 6 年	増減
米沢市	218	218	増減なし	1	1	増減なし	273	268	1.9%
長井市	58	37	56.8%	0	3	皆減	70	46	52.2%
南陽市	59	70	▲15.7%	1	1	増減なし	71	94	▲24.5%
高畠町	47	49	▲4.1%	0	0	増減なし	55	57	▲3.5%
川西町	21	43	▲51.2%	0	0	増減なし	28	64	▲56.3%
小国町	7	6	16.7%	1	2	▲50.0%	10	7	42.9%
白鷹町	21	17	23.5%	0	2	皆減	28	23	21.7%
飯豊町	10	13	▲23.1%	1	1	増減なし	12	13	▲7.7%
置賜計	441	453	▲2.6%	4	10	▲60.0%	547	572	▲4.4%
県計	2,486	2,457	1.2%	23	24	▲4.2%	2,976	2,927	1.7%

(8) 火災発生状況

令和7年の置賜地域における火災発生状況を前年と比較すると、発生件数は19件の減、損害額は98,542千円の減、負傷者数は16人の減、死者数は6人の減となった。

◇火災発生状況(令和7年12月31日現在)

区分	火災発生件数		損害額(千円)		負傷者(人)		死者(人)	
	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
米沢市	19	21	137,047	68,389	2	5	1	2
長井市	12	7	28,656	192,342	0	0	0	1
南陽市	12	12	118,442	4,876	1	4	1	1
高畠町	8	28	39,287	96,404	4	5	0	1
川西町	8	10	5,637	3,277	0	7	0	2
小国町	5	4	2,523	87,384	0	1	0	0
白鷹町	9	8	2,769	8,610	0	0	0	1
飯豊町	3	5	28,379	0	1	2	0	0
置賜	76	95	362,740	461,282	8	24	2	8
山形県	300	297	1,182,392	1,307,663	50	49	20	17

◇火災発生状況(令和7年12月31日現在)

区分		建物	林野	車両	その他	計
米沢市	件数	14	0	2	3	19
	損害額(千円)	136,500	0	547	0	137,047
長井市	件数	6	0	2	4	12
	損害額(千円)	28,373	0	213	70	28,656
南陽市	件数	10	0	0	2	12
	損害額(千円)	118,442	0	0	0	118,442
高畠町	件数	4	1	0	3	8
	損害額(千円)	39,122	0	0	165	39,287
川西町	件数	3	0	1	4	8
	損害額(千円)	5,614	0	23	0	5,637
小国町	件数	4	0	0	1	5
	損害額(千円)	2,199	0	0	324	2,523
白鷹町	件数	2	0	1	6	9
	損害額(千円)	2,528	0	240	1	2,769
飯豊町	件数	1	0	1	1	3
	損害額(千円)	28,329	0	50	0	28,379
置賜	件数	44	1	7	24	76
	損害額(千円)	361,107	0	1,073	560	362,740
山形県	件数	174	7	29	90	300
	損害額(千円)	1,129,679	1,338	10,720	40,655	1,182,392

参考表:過去の県内での火災発生状況

H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
380	415	376	462	372	311	336	305	332	308	310	284	318	297	300

11 環 境

(1) 廃棄物対策

① 一般廃棄物の処理

ア ごみの排出量

1人1日当たりのごみの排出量は、令和6年度は823gとなっている。

◇ごみの排出量の推移

		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
排出量 (t) (市町村による処理量)	置賜地域	61,838	61,688	62,896	58,146	55,865
	対県比	18.3%	18.5%	18.9%	18.6%	18.0%
1人1日排出量 (g)	置賜地域	845	862	893	838	823
	県全体	901	904	909	868	869

資料：山形県環境エネルギー部 循環型社会推進課

イ ごみ処理、最終処分場及びし尿処理の状況（令和6年度末現在）

ごみ処理施設は、公共施設が5施設（長井市1施設及び置賜広域行政事務組合4施設）、民間施設が18施設設置されている。最終処分場（稼働中）は、公共施設が1施設、民間施設が3施設であり、最終処分量は漸減している。

し尿処理施設は、置賜広域行政事務組合の3施設*が稼働しており、処理量は減少傾向にある。（※うち2施設は、R7.3をもって施設廃止。）

◇一般廃棄物の処理状況

（単位：t、し尿はkL）

		R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
焼却施設		53,349	52,513	53,719	49,560	48,217
焼却施設以外の 処理施設	粗大ごみ	3,708	3,689	3,445	2,125	3,262
	資源化施設	2,446	2,409	2,345	2,398	2,362
	堆肥化・飼料化	493	452	462	389	402
最終処分場		7,745	7,948	8,074	6,932	7,563
し尿処理（生し尿、浄化槽汚泥）		55,086	55,194	55,983	54,182	50,686

資料：山形県環境エネルギー部 循環型社会推進課

② 産業廃棄物の処理

置賜地域の処理業者数は県全体の約18%に相当する。

産業廃棄物処理施設の許可を受けた処理業者の中間処理施設数は県全体の約19%、最終処分場数は県全体の約38%で、中間処理量は県全体の約22%、最終処分量は約44%に相当する。最終処分量は近年減少傾向にある。

◇産業廃棄物処理施設数等（令和6年度末）

	管 内	県全体
産業廃棄物処理業者数	255	1,422
中間処理施設数	54(6)	294(46)
最終処分場数（安定型）	2(1)	5(1)
最終処分場数（管理型）	4(0)	10(1)

注：産業廃棄物処理業者数：産業廃棄物処理業者数と特別管理産業廃棄物処理業者数の合計。県内に事業所等がない者を除く。
 施設数：廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の設置許可等施設数。（ ）は自社処理施設で内数。
 最終処分場は埋立終了した施設を除く

◇産業廃棄物の処理状況

（単位：t）

	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R6 年度県全体
中間処理量	285,039	319,810	276,107	301,103	1,467,838
うち排出事業者	0	1,620	1,620	1,620	80,169
うち処理業者	285,039	318,190	274,487	299,483	1,387,669
最終処分量	77,700	75,916	70,891	64,390	188,228
うち排出事業者	0	0	0	0	42,497
うち処理業者	77,700	75,916	70,891	64,390	145,731

注：処理実績について、それぞれの数値を四捨五入しており、合計値が合わないことがある。

資料：山形県ホームページ 廃棄物・リサイクルの状況（産業廃棄物処理）

③ 廃棄物の不法投棄防止対策

令和6年度末における不法投棄箇所は2箇所であり、令和7年度の新規発見箇所は1箇所であった。2箇所について置賜地区不法投棄防止対策協議会又は県事業により原状回復を行ったが、全量撤去には至っていないことから、令和7年度末の不法投棄箇所は3箇所となっている。

◇不法投棄箇所（30 m²以上）

	米沢市	長井市	南陽市	高畠町	川西町	小国町	白鷹町	飯豊町	置賜
R6年度末箇所数	0	0	0	0	1	0	0	1	2
R7年度新規発見数	0	0	0	0	0	0	0	1	1
R7年度原状回復数	0	0	0	0	(1)	0	0	(1)	0
R7年度末箇所数	0	0	0	0	1	0	0	2	3

④ 使用済自動車の再資源化

使用済自動車は、再資源化が図られており、自動車リサイクル法に基づく管内の登録、許可業者数は下表のとおりである。

◇登録・許可業者数（令和7年度末）

登録	引取業	31
	フロン類回収業	8
許可	解体業	7
	破碎業	2

（２）環境保全対策

① 大気汚染の状況

大気汚染の状況については、米沢金池測定局と長井高野測定局の２箇所で常時監視を行っている。二酸化窒素、二酸化硫黄、浮遊粒子状物質及び微小粒子物質（PM2.5）の令和６年度の測定結果は、いずれも環境基準を達成している。光化学オキシダントについては、令和６年度はいずれの局も全国の傾向と同じく環境基準（１時間値が 0.06ppm 以下）を達成できなかったが、注意報発令基準（0.12ppm）には至っていない。

② 水質汚濁の状況

河川・湖沼については、令和６年度は 14 河川 4 湖沼の 22 地点（国担当分を含む）で水質測定を実施し、測定した全ての地点で公共用水域の水質汚濁に係る環境基準を達成している。

③ 地下水の状況

地下水については、令和６年度は継続監視調査及び地下水汚染対策調査を実施し、その結果は下表のとおりである。

なお、環境基準値の超過が確認された場合は、当該地点の周辺地区に対して必要に応じて関係機関と飲用指導している。

◇地下水水質調査結果（令和６年度末）

区 分	調査地点	調査結果（環境基準超過）
概況調査	（山形市、最上地域、庄内地域）	—
汚染井戸周辺地区調査	（汚染が判明した時）	—
継続監視調査	7 市町 18 地点	砒素 9 地点、有機塩素系化学物質 4 地点、ホウ素 1 地点
地下水汚染対策調査	米沢市内 5 地点	有機塩素系化学物質 1 地点

④ ダイオキシン類

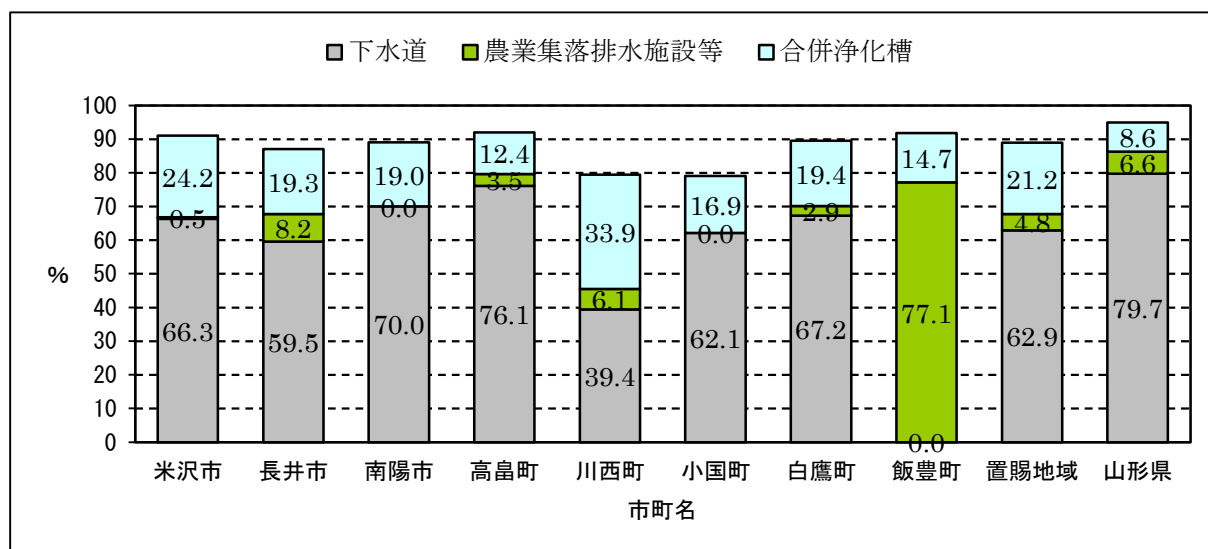
ダイオキシン類については、令和６年度は、大気 1 地点、公共用水域水質 4 地点、公共用水域底質 4 地点、土壌（発生源）2 地点で測定を実施し、全ての測定地点で環境基準を達成していた。

また、令和６年度の廃棄物焼却施設等事業者による自主測定では、休止中を除く 8 事業所から排ガス検査結果の報告があり、全て基準値以内であった。

⑤ 生活排水処理対策

令和６年度末の置賜地域の生活排水処理施設普及率は、県全体の 94.9%から 5.9 ポイント低い 89.0%である。また、県全体に比べ、下水道の処理率が低く合併浄化槽による処理率が高い。

◇生活排水処理施設普及率（令和6年度末）



資料：山形県環境エネルギー部 水大気環境課

◇大気汚染防止法・水質汚濁防止法等の届出対象事業場数（令和6年度末）

大気汚染防止法	ばい煙発生施設事業場	218
	揮発性有機化合物排出施設事業場	1
	一般粉じん発生施設事業場	53
水質汚濁防止法	排水基準適用特定事業場	176
	排水基準非適用特定事業場	868
ダイオキシン類対策特別措置法	大気関係特定施設設置事業場	10
	水質関係特定施設設置事業場	1
フロン排出抑制法	第一種フロン類充填回収業者登録事業所	45

（3）自然環境の保全等

① 自然公園等

すぐれた自然の風景地として指定される地域であり、管内には、「磐梯朝日国立公園」と「県南県立自然公園」の2つの自然公園が指定されている。

また、置賜地域には、県内のすぐれた自然地域のうち、後世に伝えていくべき貴重な地域として、長期的視野に立って保全するため「ヌルマタ沢・野川」、「沼ノ口湿原」の2つの自然環境保全地域、並びに、生物の多様性の確保にとって良好な状態を維持している身近な自然環境を保全するために「下小松里山環境保全地域（川西町）」が指定されている。

各種指定地域の保全活動等を行うため、国立公園には自然公園管理員5名、自然環境保全地域には自然環境保全地域管理員2名を配置している。

◇自然公園

	面積(ha)	所在市町村	指定日
磐梯朝日国立公園	71,116		S25.9.5
うち出羽三山・朝日地域	54,213	小国町 ほか 6 市町村	
うち飯豊地域	10,093	飯豊町、小国町	
うち吾妻地域	6,810	米沢市	
県南県立自然公園	10,124	南陽市、高畠町	S36.9.1

◇自然環境保全地域

	面積(ha)	所在市町村	指定日
ヌルマタ沢・野川	4,016	長井市 ほか 1 町	S50.3.10
沼ノ口湿原	7	飯豊町	S58.5.4

◇里山環境保全地域

	面積(ha)	所在市町村	指定日
下小松（眺山丘陵の一部）	156	川西町	H15.3.28

② 鳥獣の保護及び狩猟の適正化

ア 鳥獣保護

12 地域を鳥獣保護区に指定し、イヌワシ、クマタカ等の大型猛禽類や水鳥を始め、ツキノワグマ等の大型獣類の保護を図っている。

市街化地域付近の銃猟による人身事故や危険防止を目的として、18 地区を特定猟具使用禁止区域に指定している。

また、管内全市町に、鳥獣保護管理員 14 名を配置し、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化を推進している。

イ 鳥獣類の各種被害の軽減

置賜地域は、野生鳥獣による農作物への被害が多い地域である。

ツキノワグマの目撃件数については、令和 7 年は前年より増加し 806 件となった（令和 6 年 140 件）。

ニホンザルについては、管内市町ほぼ全域にサル群が出没しており、農作物被害が発生している。また、カワウやサギ類などによる内水面漁業被害も発生している。

イノシシの捕獲頭数は、令和 7 年度は 878 頭と令和 6 年度と比較して 96 頭増加した。

ニホンジカについても、目撃件数は、令和 7 年度は 6 件であった。

鳥獣による人的被害、農林漁業被害対策として、関係機関や各猟友会と連携し、効果的な捕獲を実施する。併せて、市町農林所管課では、各種被害防止対策を実施し、被害減少に努めている。

◇狩猟者登録数（令和 7 年度）

（単位：人）

	網 猟	わな猟	第 1 種銃猟	第 2 種銃猟	計
米沢市	4	75	83	1	163
長井市	2	47	37	0	86
南陽市	2	64	49	0	115
高畠町	3	40	53	0	96

川西町	3	18	26	3	50
小国町	0	27	70	0	97
白鷹町	3	43	31	1	78
飯豊町	0	14	19	0	33
置賜管外	0	1	0	0	1
県外	0	0	4	0	4
置賜	17	329	372	5	723

◇主な鳥獣許可数・捕獲数（令和7年度）

（単位：頭）

	ニホンザル		ツキノワグマ			イノシシ		
	許可頭数	許可捕獲頭数	許可頭数	許可捕獲頭数	狩猟捕獲	許可頭数	許可捕獲頭数※	狩猟捕獲頭数
米沢市	300	235	191	123	2	300	118	41
長井市	0	0	72	37	0	150	113(50)	21
南陽市	15	0	51	32	1	360	237(60)	11
高畠町	150	41	91	44	1	430	214(130)	27
川西町	30	9	47	25	1	25	1	17
小国町	230	218	107	52	2	150	84(50)	27
白鷹町	0	0	73	34	0	250	111(50)	24
飯豊町	20	6	68	38	1	20	0	7
置賜	745	509	700	385	8	1685	878(340)	175

※イノシシの捕獲頭数欄の（ ）内の数字は令和7年度に実施した【環境省事業】指定管理鳥獣対策事業通常捕獲事業（市町村単独タイプ）を活用し捕獲した頭数実績。管内1市1町で捕獲したイノシシの全体捕獲頭数に係る内数を記載。

③ 里の名水・やまがた百選

県では、平成27年度から、良好な水質と水量を有すること、地域住民等による保全活動が行われていることなどを条件に、親水性と利活用、自然景観、水質・水量のいずれかが優れている湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、県内外に紹介している。令和5年度末現在、置賜地域では、11箇所が選定されている。



慶次清水 (H28)



滝の清水 (H29)



三階滝 (H27)



ブナしずく (H28)



澄心の泉 (H30)



若返りの水 (H30)



知恵の水 (H30)



岩清水 (H30)



館清水 (R1)



知恵の水 (利根水) (R1)

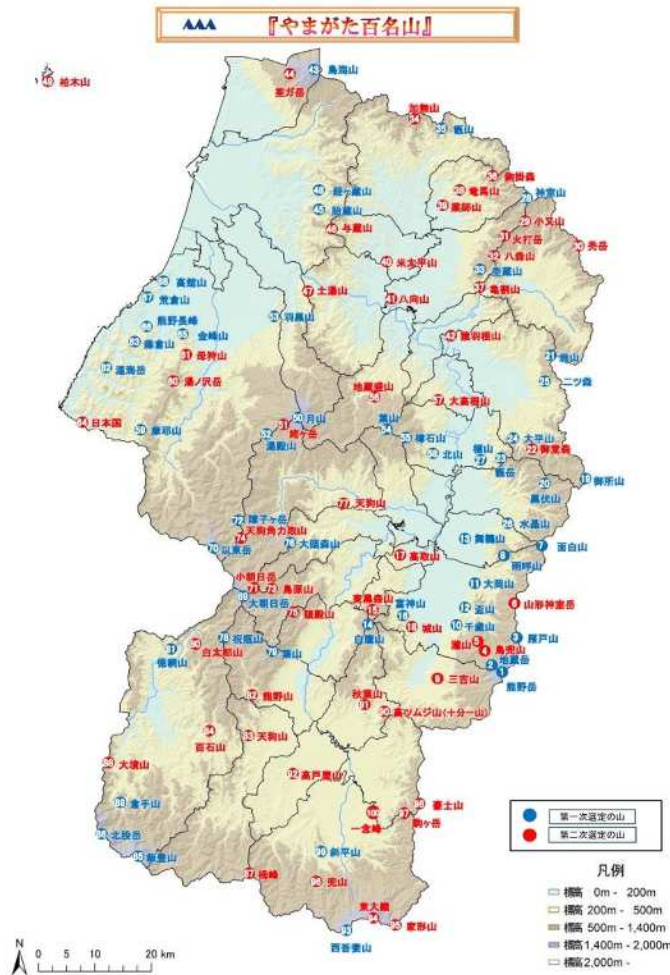


清浄水 (R3)

※（ ）は選定年度

④ やまがた百名山

平成 28 年から 8 月 11 日が「山の日」として祝日に制定されたことを契機に、県では、「やまがた百名山」を選定し、地域の宝である山に光を当て、健康増進とともに、山の魅力を認識し愛着を高め、その魅力を発信することにより山岳観光の振興につなげていくことを目指している。置賜地域では、祝瓶山など 26 座が選定されている。



◇置賜地域のやまがた百名山

いわいがめやま 祝瓶山	とくあみやま 徳綱山	しろたろうやま 白太郎山
はやま 葉山	とうどのさん 頭殿山	しらたかやま 白鷹山
ひゃつこくやま 百石山	くまのやま 熊野山	てんぐさん 天狗山
あきはさん 秋葉山	たかつむじやま 高ツムジ山	おおざかいやま 大境山
くらてやま 倉手山	たかとやま 高戸屋山	いねんぼう 一念峰
こまがたけ 駒ヶ岳	ごうしやま 豪士山	きたまただけ 北股岳
いいでさん 飯豊山	つがみね 梅峰	かぶとやま 兜山
なでらやま 斜平山	にしあづまやま 西吾妻山	ひがしだいてん 東大嶺
いえがたやま 家形山	おおあさひだけ 大朝日岳	

(以上 26 座)

(4) 地球温暖化防止対策

① 地球温暖化防止対策の推進

地域住民、事業者、市町、置賜総合支庁で構成される「置賜地域地球温暖化対策協議会」(平成 18 年 3 月設立)が中心となり、山形県地球温暖化対策実行計画に掲げた目標達成に向けた活動(環境講座や温暖化防止に関する啓発事業等)を実施している。

また、市町単位の協議会とも連携し、地球温暖化防止県民運動として、CO₂削減に向けた家庭及び事業所の取組みを引続き推進していく。

② 置賜地域における脱炭素社会形成の取組み

産学官金で組織する「置賜地域脱炭素社会形成推進協議会」において情報共有及び意見交換のほか、再生可能エネルギー導入促進に向けた啓発事業の実施により、地域の資源を利活用した再生可能エネルギーの導入促進を図っている。

③ 脱炭素先行地域の選定

米沢市・飯豊町・山形県及び民間事業者で環境省に共同提案を行い、令和7年5月に山形県では初となる「脱炭素先行地域」に選定された。

米沢市・飯豊町では「脱炭素先行地域づくり事業」を実施し、肉用牛のふんを使ったバイオガス発電等を行うことにより、民生部門の電力消費に伴うCO₂排出量を2030年までに実質ゼロにすることを目標とする。

併せて、米沢牛の飼育・加工まで含めたサプライチェーン全体の脱炭素化を進め、ブランド価値の向上と農業経営の安定化にも取り組む予定としている。

12 保健福祉と医療

(1) 保健・福祉・医療の主要指標

項 目		年次	単位	置賜	県	置賜／県(%)
人 口	総人口	R7. 10	人	185,373	994,537	18.6
	老年人口（65 歳以上）	〃	〃	67,781	358,595	18.9
	老年人口比率	〃	%	36.6	36.1	—
	年少人口（15 歳未満）	〃	人	18,037	101,253	17.8
	年少人口比率	〃	%	9.7	10.2	—
	出生数	R6	人	808	4,699	17.2
	出生率（人口千対率）	〃	‰	4.4	4.7	—
	合計特殊出生率	R6	人	1.11	1.17	—
	死亡数	R5	人	3,285	16,975	19.4
	死亡率（人口千対率）	〃	‰	17.1	16.7	—
福 祉	要支援・要介護認定者数	R8. 1	人	11,943	63,759	18.7
	介護保険施設入所者数	〃	〃	2,592	11,783	22.0
	保育所入所児童数	R6. 4	〃	4,637	24,416	19.0
	身体障がい者数（手帳交付者数）	R7. 3	〃	9,067	47,948	18.9
	知的障がい者数（ 〃 ）	〃	〃	1,870	9,585	19.5
	精神障がい者数（ 〃 ）	〃	〃	1,285	7,335	17.5
	生活保護受給者数	〃	〃	1,429	7,595	18.8
医 療	病院数	R8. 4	箇所	14	66	21.2
	病院病床数	R8. 4	床	2,131	13,298	16.0
	一般診療所数	R8. 4	箇所	141	859	16.4
	歯科診療所数	〃	〃	71	438	16.2
	医師数	R6. 12	人	378	2,614	14.5
	歯科医師数	〃	〃	109	667	16.3
	薬剤師数	〃	〃	344	2,211	15.6
	看護職員数	〃	〃	2,672	15,866	16.8
	薬局・医薬品販売業者数 （薬局、店舗販売業、卸売）	R8. 4	箇所	193	799	24.2
保 健	精神医療費公費負担受給者数	R7. 3	人	3,262	14,701	22.2
	特定医療費（指定難病）受給者数	R7. 3	〃	1,645	8,317	19.8
	小児慢性特定疾病医療費受給者数	〃	〃	128	560	22.9
	新規結核登録患者数	R6. 12	〃	10	64	15.6

注：人口に関する数値は「令和7年山形県の人口と世帯数」に、出生数、合計特殊出生率は「少子化・次世代育成支援対策関係データ集（令和8年1月山形県しあわせ子育て応援部）」に、死亡数は「令和5年保健福祉統計年報（山形県健康福祉部）」に、医師数、歯科医師数及び薬剤師数は「令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計（厚生労働省）」に、保育所入所児童数は「保育所等利用待機児童数調査（R6. 4. 1 現在）（山形県しあわせ子育て応援部）」による。
看護職員数は「令和6年衛生行政報告例（就業医療関係者）」による。
精神医療費公費負担受給者数は、自立支援医療の精神通院医療受給者数について記入している。
病院、病院病床数、一般診療所数及び歯科診療所数の県の施設数は「医療施設動態調査（令和8年1月末現在）」による。
薬局・医薬品販売業者数は、令和8年3月31日現在の暫定値。

(2) 生活保護の現況

置賜地域における令和7年3月の被保護世帯数は1,238世帯、被保護者数は1,429人で、保護率は0.74%となっており、県全体の0.74%と同率となっている。

置賜地域の市町で保護率が最も高いのは米沢市で1.00%、最も低いのは南陽市で0.39%となっている。

◇保護率の推移

(単位：%)

	R5年3月	R6年3月	R7年3月
米沢市	0.99	0.99	1.00
長井市	0.78	0.71	0.72
南陽市	0.49	0.45	0.39
高畠町	0.70	0.71	0.69
川西町	0.48	0.53	0.49
小国町	0.46	0.47	0.41
白鷹町	0.59	0.55	0.56
飯豊町	0.78	0.71	0.68
置賜	0.77	0.76	0.74
山形県	0.74	0.74	0.74
全国	1.63	1.63	1.62

◇被保護世帯の状況

(単位：世帯、人)

	R5年3月		R6年3月		R7年3月	
	世帯数	保護人員	世帯数	保護人員	世帯数	保護人員
米沢市	677	795	681	791	672	781
長井市	169	205	149	183	149	182
南陽市	131	148	125	134	108	114
高畠町	127	155	131	155	125	148
川西町	58	68	61	74	57	67
小国町	31	32	30	32	27	27
白鷹町	65	74	61	68	64	68
飯豊町	43	50	38	45	36	42
置賜	1,301	1,527	1,276	1,482	1,238	1,429
山形県	6,614	7,794	6,573	7,728	6,564	7,595

注：世帯数には、停止を含む。

（３）高齢者福祉の現況

置賜地域における、65 歳以上の高齢者が人口に占める割合は 36.4%と、県全体の 35.6%に比して 0.8 ポイント高くなっている。

一人暮らし高齢者の出現率は 14.1%で、県全体の 14.2%に比して 0.1 ポイント低くなっている。最も高い小国町が 18.5%、最も低い米沢市が 13.2%であり、市町間の差が大きい。

◇一人暮らし高齢者の状況（令和 7 年 4 月 1 日現在）

（単位：人、％）

	65 歳以上人口		一人暮らし 高齢者数	
		割合		出現率
米沢市	24,817	33.6	3,269	13.2
長井市	9,124	37.7	1,323	14.5
南陽市	10,340	35.8	1,605	15.5
高畠町	7,615	36.0	1,021	13.4
川西町	5,468	41.2	738	13.5
小国町	2,735	42.8	507	18.5
白鷹町	5,058	41.7	700	13.8
飯豊町	2,545	41.4	378	14.9
置賜	67,702	36.4	9,541	14.1
山形県	357,846	35.6	50,771	14.2

資料：県高齢者支援課

注：割 合＝65 歳以上人口／総人口 出現率＝一人暮らし高齢者数／65 歳以上人口

（４）介護保険、要支援・要介護認定の現況

令和 8 年 1 月現在の要支援・要介護認定者数は、置賜地域で 11,943 人、県全体で 63,759 人である。

また、介護保険料の見直しにより、置賜地域における介護保険料の基準月額、最も低い白鷹町で 5,850 円、最も高い米沢市、飯豊町で 6,100 円となっている。

◇要支援・要介護認定状況（令和 8 年 1 月現在）

（単位：人）

	認定者数	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
米沢市	4,415	1,150	1,047	740	469	625	384
長井市	1,634	312	420	293	246	234	129
南陽市	1,772	440	474	238	208	283	129
高畠町	1,333	247	269	216	209	228	164
川西町	988	188	199	199	155	168	79
小国町	509	144	94	100	64	62	45
白鷹町	830	189	220	153	96	109	63
飯豊町	462	107	91	83	70	69	42
置賜	11,943	2,777	2,814	2,022	1,517	1,778	1,035
山形県	63,759	14,208	13,686	11,932	9,213	9,008	5,712

資料：介護保険事業状況報告（厚生労働省）

◇保険料基準月額の状況

(単位：円、%)

	H18～20	H21～23	H24～26	H27～29	H30～R2	R3～R5	R6～R8	R6/R3 増減率
米沢市	4,250	4,075	5,225	5,750	5,750	6,100	6,100	0.0
長井市	4,276	4,292	4,617	5,640	5,980	5,990	5,990	0.0
南陽市	3,926	3,800	4,700	5,400	6,400	6,400	6,000	-6.3
高島町	3,900	3,400	4,700	5,300	5,900	5,900	5,900	0.0
川西町	4,120	4,040	4,200	5,400	5,900	5,900	6,000	1.7
小国町	4,041	4,217	4,625	5,311	5,890	5,890	5,890	0.0
白鷹町	3,700	3,550	4,381	5,148	5,850	5,850	5,850	0.0
飯豊町	3,960	4,150	5,290	6,895	6,850	6,680	6,100	-8.7
置賜平均	4,022	3,941	4,717	5,606	6,065	6,089	5,979	-1.8
山形県平均	3,799	3,902	4,784	5,644	6,022	6,110	6,058	-0.9

注：置賜平均は単純平均、山形県平均は加重平均

◇指定居宅サービス事業者数（令和８年４月１日現在）

	訪問 介護	訪問 入浴	訪問 看護	訪問 リハ	管理 指導	通所 介護	通所 リハ	短期 生活	短期 療養	特定施 設入所 者生活 介護	福祉 用具 貸与	福祉 用具 販売	計
米沢市	26	3	8	2	0	20	2	6	4	3	8	8	90
長井市	4	1	3	1	0	5	1	3	1	3	4	4	30
南陽市	5	1	2	2	0	5	2	3	2	1	2	2	27
高島町	3	0	1	0	0	7	0	3	0	0	2	2	18
川西町	1	0	2	0	0	2	1	1	1	0	2	2	12
小国町	1	0	1	0	0	2	0	1	0	1	1	1	8
白鷹町	0	0	1	1	0	2	1	2	1	0	1	1	10
飯豊町	3	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	7
置賜	43	5	19	6	0	44	8	20	9	8	20	20	202
山形県	191	22	100	26	11	264	48	140	47	43	83	84	1,059

注：保険医療機関等のみなし指定事業所及び休止中の事業所を除く

（５）少子化の現況

出生数、出生率の低下により少子化傾向が続いており、国全体の大きな政策課題となっている。様々な要因が重なった構造的な問題である少子化に対して、長期的な視点に立って、粘り強く集中的に対策を進めていくため、県は令和 7 年 3 月、「山形県こども・子育て笑顔プラン」（計画期間令和 7 年度～令和 11 度）を策定し、地域の実情に応じた結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援を行う。

◇「出生数」の推移（県・置賜・市町別）

	昭和 60 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
米沢市	1,074	888	915	731	714	529	439	428	420	378	351
長井市	390	330	291	237	218	188	153	148	120	104	99
南陽市	469	304	353	248	255	236	197	178	152	129	158
高畠町	334	222	254	215	196	176	118	110	117	105	86
川西町	255	181	165	147	114	94	65	64	66	45	36
小国町	136	104	72	53	55	52	22	16	30	28	21
白鷹町	213	157	136	95	90	70	52	42	43	36	38
飯豊町	126	69	70	57	51	46	37	32	25	23	19
置賜	2,997	2,255	2,256	1,783	1,693	1,391	1,083	1,018	973	848	808
山形県	14,893	11,507	10,919	9,357	8,651	7,831	6,217	5,898	5,674	5,151	4,699

資料：少子化・次世代育成支援対策関係データ集（令和 8 年 1 月山形県しあわせ子育て応援部）

◇「合計特殊出生率」の推移（県・置賜・市町別）

	昭和 55 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
米沢市	1.80	1.61	1.71	1.46	1.60	1.29	1.27	1.25	1.24	1.14	1.09
長井市	2.07	1.93	1.87	1.66	1.66	1.60	1.44	1.33	1.17	1.03	1.01
南陽市	2.14	1.55	1.91	1.36	1.54	1.51	1.52	1.41	1.23	1.08	1.36
高畠町	2.00	1.62	1.80	1.62	1.60	1.61	1.32	1.23	1.36	1.26	1.08
川西町	1.96	1.89	1.90	1.74	1.49	1.47	1.21	1.41	1.41	1.08	0.85
小国町	2.17	2.19	1.62	1.45	1.60	1.80	1.19	0.93	1.85	1.63	1.41
白鷹町	2.19	2.04	1.89	1.40	1.46	1.25	1.21	1.05	1.01	0.93	1.10
飯豊町	2.12	1.74	1.76	1.51	1.39	1.62	1.56	1.54	1.47	1.59	1.12
置賜	1.97	1.71	1.79	1.51	1.58	1.43	1.33	1.26	1.25	1.13	1.11
山形県	1.93	1.69	1.62	1.45	1.48	1.48	1.37	1.32	1.32	1.22	1.17

資料：少子化・次世代育成支援対策関係データ集（令和 8 年 1 月山形県しあわせ子育て応援部）

（６）児童福祉施設等の現況

置賜地域では、児童の総数、その総人口に占める割合ともに減少してきており、令和 7 年 10 月 1 日現在における 18 歳未満児童数の人口に占める割合は、12.4%となっている。

国、県、市町村の連携のもと、保育施設における特別保育事業（延長保育、一時保育、乳児保育、病後児保育等）や放課後児童対策など、子どもを健やかに生み育てるための対策の積極的な推進を図る。

◇児童及び保育所等の状況

（単位：人、％）

	児童の状況（令和 7 年 10 月 1 日現在）			保育所等の状況（令和 6 年 4 月 1 日現在）				
	18 歳未満 児童数	18 歳未満の 総人口に 占める割合	6 歳未満 児童数	施設数	定員	入所 児童数	入所率	待機 児童数
米沢市	9,174	12.1	2,297	26	2,023	1,911	94.5	—
長井市	3,025	12.4	733	8	573	564	98.4	—
南陽市	3,688	13.1	936	9	744	771	103.6	—
高畠町	2,791	13.6	631	8	667	565	84.7	—
川西町	1,513	11.7	352	5	274	264	96.4	—
小国町	721	11.8	126	2	110	120	109.1	—
白鷹町	1,417	12.1	293	4	330	303	91.8	—
飯豊町	728	12.4	154	3	205	139	67.8	—
置賜	23,057	12.4	5,522	65	4,926	4,637	94.1	—
山形県	127,873	12.9	32,633	429	30,120	24,416	81.1	—

資料：令和 7 年山形県の人口と世帯数—山形県社会的異動人口調査結果報告書—（令和 8 年 3 月山形県みらい企画創造部）、保育所等利用待機児童数調査（R6. 4. 1 現在）（山形県しあわせ子育て応援部）

◇特別保育事業等実施施設数

（単位：人）

	令和 7 年 4 月 1 日現在					令和 7 年 5 月 1 日現在
	保育所数	延長保育	一時保育	乳児保育	地域子育て支援 センター（注）	放課後児童クラブ
米沢市	15	15	3	15	6	32
長井市	4	4	1	4	2	10
南陽市	5	5	3	4	2	9
高畠町	2	2	2	2	1	7
川西町	3	3	1	3	1	5
小国町	1	1	1	1	1	1
白鷹町	2	2	2	2	1	5
飯豊町	—	—	—	—	1	2
置賜	32	32	13	31	15	71
山形県	212	212	95	193	114	329

注：地域子育て支援センターは保育施設として、地域での子育て家庭の育児支援を実施する機能を併せ持つ施設

資料：令和 7 年度保育及び児童健全育成関係資料集（令和 7 年 9 月山形県しあわせ子育て応援部）

(7) 障がい福祉の現況

障がい者が障がいを持たない人と同じように生活し活動する社会を目指し、障がい者がライフステージのすべての段階で生きがいをもって社会参加できるようにという「ノーマライゼーション」の理念に基づき、障がい者の福祉の増進が図られている。

◇各手帳の交付を受けた障がい者(児)数(令和7年3月31日現在)

(単位:人)

	身体障がい者				知的障がい者			精神障がい者			
		1 級	2 級	3～6 級		A	B		1 級	2 級	3 級
米沢市	3,672	1,133	383	2,156	730	226	504	586	85	316	185
長井市	1,115	374	102	639	237	78	159	141	26	66	49
南陽市	1,225	395	120	710	306	92	214	230	54	111	65
高畠町	982	274	91	617	189	51	138	124	27	65	32
川西町	703	225	63	415	153	38	115	68	11	38	19
小国町	329	89	31	209	58	15	43	27	2	20	5
白鷹町	566	166	47	353	133	44	89	82	19	37	26
飯豊町	475	124	36	315	64	14	48	27	6	12	9
置賜	9,067	2,780	873	5,414	1,870	560	1,310	1,285	230	665	390
山形県	47,948	14,169	5,210	28,569	9,585	3,047	6,538	7,335	1,246	3,663	2,426

資料: 山形県障がい福祉課調べ

(8) 医療関係施設の現況

置賜地域には一般病院（療養型を含む）12 施設、精神科病院 2 施設がある。開設者別では、国（独立行政法人国立病院機構）1 施設（米沢市）、都道府県（都道府県一部事務組合開設を含む）3 施設（長井市、南陽市、川西町）、市町村 4 施設（米沢市、高畠町、小国町、白鷹町）、医療法人 5 施設（米沢市 2、長井市 1、南陽市 1、川西町 1）、その他 1 施設（米沢市¹）。

◇医療関係施設数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

	病院	診療所		歯科診療所	助産所	計	病院許可病床数					病診療所 床数
		総数	有床				一般	療養	精神	結核	感染症	
米沢市	5	58	5	31	2	970	712	144	114			40
長井市	2	20	1	11	1	210	50	30	125			8
南陽市	2	26		14		164	50		114			
高畠町	1	12		9		130	89	41				
川西町	2	9		3		579	420	109	46		4	
小国町	1	3		1		26		26				
白鷹町	1	8		2		57	57					
飯豊町		5										
置賜	14	141	6	71	3	2,131	1,378	350	399	0	4	48
山形県※	66	859	36	438	21	13,298	7,942	2,035	3,301	0	20	345

※「医療施設動態調査（令和 8 年 1 月末現在）」による。なお、助産所は「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」による。

◇病院の概要（令和 8 年 4 月 1 日現在）

	許可病床数					
	計	一般	療養	精神	結核	感染症
公立置賜総合病院	470	420		46		4
米沢市立病院	263	263				
公立高畠病院	130	89	41			
小国町立病院	26		26			
白鷹町立病院	57	57				
三友堂病院	199	109	90			
医療法人舟山病院	174	120	54			
独立行政法人国立病院機構米沢病院	220	220				
公立置賜長井病院	50	50				
公立置賜南陽病院	50	50				
川西湖山病院	109		109			
佐藤病院	114			114		
吉川記念病院	155		30	125		
米沢こころの病院	114			114		
計	2,131	1,378	350	399	0	4

(9) 基準病床数

基準病床数は、病院及び診療所の病床の適正配置を図ることを目的として、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 30 条の 4 第 2 項第 12 号の規定に基づき、山形県保健医療計画において定められたものである。

なお、療養病床及び一般病床については二次保健医療圏ごとに、精神病床及び感染症病床は県全域を対象に定められたものである。

◇基準病床数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

病床の種別	区域	基準病床数 (A)	削減病床数 (B) ※	補正された 基準病床数 (A-B)	既存病床数
療養病床及び一般病床	置賜	1,624	13	1,611	1,637
	村山	5,085	84	5,001	5,096
	最上	620	0	620	706
	庄内	2,396	51	2,345	2,373
	合計	9,725	148	9,577	9,812
精神病床	県全域	2,927	40	2,887	3,284
感染症病床	県全域	20	0	20	20
結核病床	県全域	9	0	9	0

※「医療法等の一部を改正する法律」（令和 7 年法律第 87 号）、「医療法等の一部を改正する法律」の公布及び一部施行について（通知）」（令和 7 年 12 月 12 日付厚生労働省医政局長他発・都道府県知事等あて医政 1212 第 2 号等）及び「病床数の適正化に対する支援事業に関する地域における医療及び介護の総合的な確保に関する法律第 7 条の 2 第 2 項に係る運用について（通知）」（令和 8 年 4 月 8 日付厚生労働省医政局長他発・都道府県知事等あて医政発 0408 第 14 号）に基づき、政府の方針に沿って補正

(10) 死因別死亡数

令和5年の死亡総数は、前年と比べ置賜地域で92人減少し、県全体では92人増加している。死因別にみると置賜地域・山形県ともに、悪性新生物、心疾患、老衰が全体の約半数を占めている。

◇死因別死亡数

		置賜			山形県		
		人	割合(%)	順位	人	割合(%)	順位
死亡総数	死亡数	3,285	100.0		16,975	100	
	対10万	1705.9			1667.5		
悪性新生物	死亡数	689	21.0	1	3,734	22.0	1
	対10万	357.8			366.8		
心疾患 (高血圧症を除く)	死亡数	538	16.4	2	2,613	15.4	3
	対10万	279.4			256.7		
老衰	死亡数	378	11.5	3	2,680	15.8	2
	対10万	196.3			263.3		
脳血管疾患	死亡数	303	9.2	4	1,291	7.6	4
	対10万	157.3			126.8		
その他の 呼吸器系の疾患※	死亡数	174	5.3	5	849	5.0	5
	対10万	90.4			83.4		
肺炎	死亡数	144	4.4	6	808	4.8	6
	対10万	74.8			79.4		
アルツハイマー病	死亡数	134	4.1	7	483	2.8	7
	対10万	69.6			47.4		
不慮の事故	死亡数	100	3.0	8	480	2.8	8
	対10万	51.9			47.2		
血管性及び詳細 不明の認知症	死亡数	93	2.8	9	340	2.0	9
	対10万	48.3			33.4		
新型コロナウイルス 感染症	死亡数	84	2.6	10	306	1.8	11
	対10万	43.6			30.1		
その他	死亡数	648	19.7		3,391	20.0	
	対10万	336.5			333.1		

※誤嚥性肺炎、間質性肺疾患等

資料：「令和5年保健福祉統計年報(第I編 人口動態統計編) [山形県健康福祉部]」

「令和5年人口動態統計(確定数)の概況(山形県分) [山形県健康福祉部]」

13 社会資本

(1) 道路の現況

置賜地域は、国道13号及び287号を南北方向の軸とし、国道113号を東西方向の軸としており、さらにこれらを補完する国道121号、348号、399号等を合わせて主要幹線道路網の骨格が構成されている。

高規格幹線道路については、現在の東北中央自動車道米沢北 IC～南陽高畠 IC（8.8km）が一般有料道路「米沢南陽道路」として平成9年11月21日に供用開始し、直轄高速方式により福島 JCT～福島大笹生 IC 間（1.4km）が平成28年9月11日、福島大笹生 IC～米沢北 IC 間（34.4km）が平成29年11月4日に供用開始。また、有料道路方式により南陽高畠 IC～山形上山 IC（24.4km）が平成31年4月13日に供用開始した。

地域高規格道路の新潟山形南部連絡道路については、赤湯バイパス（7.2km）が平成21年3月27日に供用開始し、平成20年度から事業に着手した梨郷道路（7.2km）が令和5年3月9日に開通した。また、小国道路（12.7km）は令和元年度から事業に着手しており、用地補償や工事を推進しているとともに、小国～飯豊区間については令和5年度より計画段階評価が開始された。

◇道路の整備状況（令和8年4月1日現在）

	路線数	実延長(km)	橋梁数	改良率 (%)	改良率 (全県)(%)	舗装率 (%)	舗装率 (全県)(%)
一般国道	5	131.7	146	94.7	91.9	98.5	98.2
主要地方道	13	268.2	256	88.8	92.4	89.9	94.3
一般県道	49	317.5	273	87.4	86.9	88.8	89.5
市町道	7,084	3,750.5	1,832	52.1	68.5	66.1	81.3
計	7,151	4,467.9	2,507	58.1	72.6	70.1	83.5

注：一般国道は県管理区間延長
一般県道の自転車（1路線）は、上記に含まない。

◇高規格幹線道路の整備状況（令和8年4月1日現在）

	予定路線延長 (km)	供用延長(km)	供用率(%)
山形県	340	292	86
東 北	1,882	1,781	95
全 国	11,520	10,371	90

注：全国は旬刊高速道路（発行：全国高速道路建設協議会）による。
東北は山形県独自集計

◇地域高規格道路の整備状況（令和8年4月1日現在）

(単位:km)

	計画延長	供用延長	供用率(%)
新潟山形南部連絡道路	50	14	29
県内合計(上記含む)	100	42	42

注：上記の延長は計画路線のみで候補路線は含まない。

(2) 鉄道の現況

置賜地域には2社3路線の鉄道が通り、県内で唯一全市町村に鉄道駅がある地域である。駅の数も最多の38駅（接続駅は1駅として数えた場合）であるが、その多くは無人駅となっている。

JR奥羽本線は福島方面から米沢市・高畠町・南陽市を山形方面へ南北に縦貫し、米沢駅から分岐するJR米坂線が米沢市・川西町・長井市・飯豊町・小国町を経て新潟方面、赤湯駅から分岐する山形鉄道フラワー長井線が南陽市・川西町・長井市・白鷹町を結んでいる。

また米坂線とフラワー長井線は今泉駅で接続し、奥羽本線と併せて環状の線路網を形成している。奥羽本線を利用する山形新幹線は、置賜地域と首都圏を約2時間で結んでいる。

◇主要駅の乗車人員推移（年度）

（千人）

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
東日本旅客鉄道株式会社線											
米沢	896.1	912.9	917.6	887.7	872.0	811.4	488.7	538.7	614.7	674.9	677.4
高畠	321.6	326.3	322.4	315.7	308.1	278.5	202.6	211.3	230.0	237.5	406.6
赤湯	507.4	509.5	506.9	493.5	482.5	457.5	301.9	335.1	371.6	402.2	236.5
羽前小松	117.5	123.4	123.0	117.5	105.9	95.2	70.4	70.8	63.9	61.1	62.8
今泉	73.4	79.2	79.8	82.1	84.0	73.9	53.3	48.2	45.3	47.9	49.6
羽前椿	13.5	12.8	9.9	7.7	9.1	9.5	10.6	9.1	8.8	6.6	5.8
小国	35.8	38.7	41.4	39.8	42.3	45.4	39.4	34.3	24.1	24.9	26.3
計	1,965.3	2,002.8	2,001.0	1,944.0	1,903.9	1,771.4	1,166.9	1,247.6	1,358.4	1455.1	1465.0
山形鉄道株式会社線											
赤湯	70.0	68.0	66.7	66.0	65.9	60.5	42.0	48.0	47.7	51.0	66.9
宮内	95.1	92.3	90.6	89.7	89.5	82.3	57.1	65.3	64.9	69.3	65.2
今泉	64.2	62.4	61.2	60.6	60.5	55.2	38.3	43.8	43.5	46.5	46.1
長井	103.8	100.8	98.9	98.0	97.8	89.7	62.3	71.1	70.7	75.6	64.0
荒砥	60.7	58.9	57.8	57.3	57.1	52.5	36.4	41.7	41.4	44.3	37.1
計	393.8	382.4	375.2	371.6	370.8	340.2	236.1	269.9	268.2	286.7	279.3
合計	2,359.1	2,385.2	2,376.2	2,315.6	2,274.7	2,111.6	1,403.0	1,517.5	1,626.6	1741.8	1744.3

資料：JR東日本ホームページ及び山形鉄道資料提供

(3) 河川の現況

置賜地域は、大部分が最上川水系に属しており、最上川本川が地域を南北に貫流し、これに大小の支川が流入している。また、小国町は荒川水系に属しており、荒川は県境において西に向かって流れている。

◇河川の整備状況（法指定河川）（令和7年3月31日現在）

	河川数	管理延長(km)	整備率 (県)(%)	整備率 (置賜)(%)
全水系	554	2,819.5	44.4	49.1
最上川水系(東南置賜)	48	340.0	—	48.8
最上川水系(西置賜)	45	189.9	—	49.5
荒川水系	23	159.8	—	

注：国土交通省管理分を除く。村山管内に流下する2河川を除く。

(4) 砂防の現況

土砂災害から生命、財産を守るため、砂防事業や地すべり対策事業、急傾斜地崩壊対策事業等が進められている。

◇土砂災害警戒区域（土石流）の整備状況（令和8年3月31日現在）

	箇所数	概成箇所数	整備率(%)
東南置賜	348	39	11.2
西置賜	358	73	20.4
置賜	706	112	15.9
山形県	2,210	545	24.7

注：国土交通省施行分を除く。

◇土砂災害警戒区域（地すべり）（令和8年3月31日現在）

	箇所数	概成箇所数	概成率(%)
東南置賜	65	44	67.7
西置賜	25	5	20.0
置賜	90	49	54.4
山形県	757	329	43.5

注：「概成箇所数」…地すべり対策事業が完了している箇所数

◇土砂災害警戒区域（急傾斜）の整備状況（令和8年3月31日現在）

	箇所数	概成箇所数	概成率(%)
東南置賜	226	25	11.1
西置賜	143	18	12.6
置賜	369	43	11.7
県	2,276	452	19.9

注：「概成箇所数」…急傾斜地崩壊対策事業が完了している箇所数

(5) ダムの整備状況

置賜地域のダム（堤高15m 以上）は8箇所である。

◇ダムの整備状況（令和7年3月31日現在）

ダム名	河川名	目的※1	形式※2	有効貯水容量 (千m ³)	所属	竣工
木地山	置賜野川	流・発	中空・重力式 C	6,400	山形県(県土整備部)	S36.3
赤芝	荒川	発	重力式 C	1,632	赤芝水力発電(株)	S29.7
蛭沢	蛭沢川	か	土堰堤	2,075	米沢平野土地改良区	S23
水窪	刈安川	か・工・水	ロックフィルダム	31,000	農林水産省	S50
白川	置賜白川	治・か・発・水・工・流	ロックフィルダム	41,000	国土交通省	S56.10
長井	置賜野川	治・か・発・水・流	重力式 C	48,000	国土交通省	H23.3
横川	横川	治・発・工・流	重力式 C	19,100	国土交通省	H20.3
綱木川	綱木川	治・水・流	ロックフィルダム	8,300	山形県(県土整備部)	H19.6

※1 治：洪水調整、か：かんがい、発：発電、水：水道、工：工業用水、流：流水の正常な機能の維持

※2 C：コンクリートダム

(6) 上水道の普及状況

置賜地域の水道普及率は、概ね横ばいで推移している(97.5%)。

◇上水道の普及状況（令和7年3月31日現在）

	人口 (人)	上水道	簡易水道		専用水道				計	普及率 (%)
		給水人口 (人)	数	給水人口 (人)	自己水源のみによるもの		左記以外のもの		給水人口 (人)	
					数	給水人口 (人)	数	給水人口 (人)		
米沢市	73,829	73,077	2	79	1	3	3	0	73,159	99.1
長井市	24,334	23,492							23,492	96.5
南陽市	28,854	27,773							27,773	96.3
高畠町	21,166	21,114							21,114	99.8
川西町	13,279	13,205							13,205	99.4
小国町	6,398	4,143	7	622	1	0			4,765	74.5
白鷹町	12,136	11,925							11,925	98.3
飯豊町	6,151	5,916	2	147					6,063	98.6
置賜	186,147	180,645	11	848	2	3	3	0	181,496	97.5
山形県	1,004,167	976,200	18,419		181				994,800	99.1

注 表中の「数」について、簡易水道は事業の数、専用水道は水道の数を記載した。

注 空欄は該当する水道がないものである。

注 置賜は米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町の総数である。

注 山形県は県の総数である。専用水道の給水人口は水源の種類で区別せず総数を記載した。

(7) 都市計画の現況

置賜地域においては、飯豊町を除く3市4町で都市計画区域が定められ計画的な土地利用、都市整備が図られている。

都市の骨格を形成する街路については、地域全体で110路線が都市計画決定されているが、整備率は県平均より低い。

都市生活に潤いと安らぎを与える都市公園については、地域全体で53か所が開設されているが、1人あたりの都市公園面積は県平均を下回っている。

◇都市計画区域の状況（令和7年3月31日現在）

	置賜	山形県
行政区域面積(ha)	216,583	827,961
都市計画区域面積(ha)	19,486	124,855
行政区域に占める率(%)	9.0	15.1
行政区域内人口(人)	181,000	984,600
都市計画区域内人口(人)	141,500	853,000
占める率(%)	78.2	86.6

注：県の行政区域面積及び人口は、都市計画区域が定められていない市町村を除く。

資料：「山形県の都市計画」

◇街路の整備状況（令和7年3月31日現在）

	置賜	山形県
計画決定延長(m)	273,510	1,277,885
改良済延長(m)	125,044	775,549
整備率(%)	45.7	60.7

資料：「山形県の都市計画」

◇都市公園の開設状況（令和8年3月31日現在）

	置賜	山形県
都市公園開設面積(ha)	193.64	1,178.09
1人あたりの都市公園面積(m ² /人)*	13.7	13.8

*県の目標値は20m²/人(H27まで)。全国平均9.4m²/人(H19年度末)

参考：主な開設済都市公園 米沢総合公園（米沢市）、あやめ公園（長井市）

（８）県営住宅の整備状況

置賜地域には、23団地780戸の県営住宅が整備されている。

◇県営住宅の管理戸数（令和８年３月31日現在）

	団地名	戸数
米沢市	城北団地	16
	太田町団地	60
	春日団地	56
	中田第2団地	48
	玉の木団地	24
	成島団地	30
	米沢中央団地	32
	中田第1団地	96
	相生団地	72
長井市	屋城町団地	12
	小出団地	48
	成田団地	16
南陽市	関口団地	44
	桜木団地	32
高畠町	糠野目団地	24
	大町団地	16
	糠野目第2団地	24
川西町	舘之北団地	18
小国町	小国団地	48
白鷹町	白鷹団地	24
	宝前町団地	10
	あらと団地	18
飯豊町	飯豊団地	12
計		780

（９）飛行場の整備状況

米沢市八幡原地内に公共用ヘリポートが設置されている。

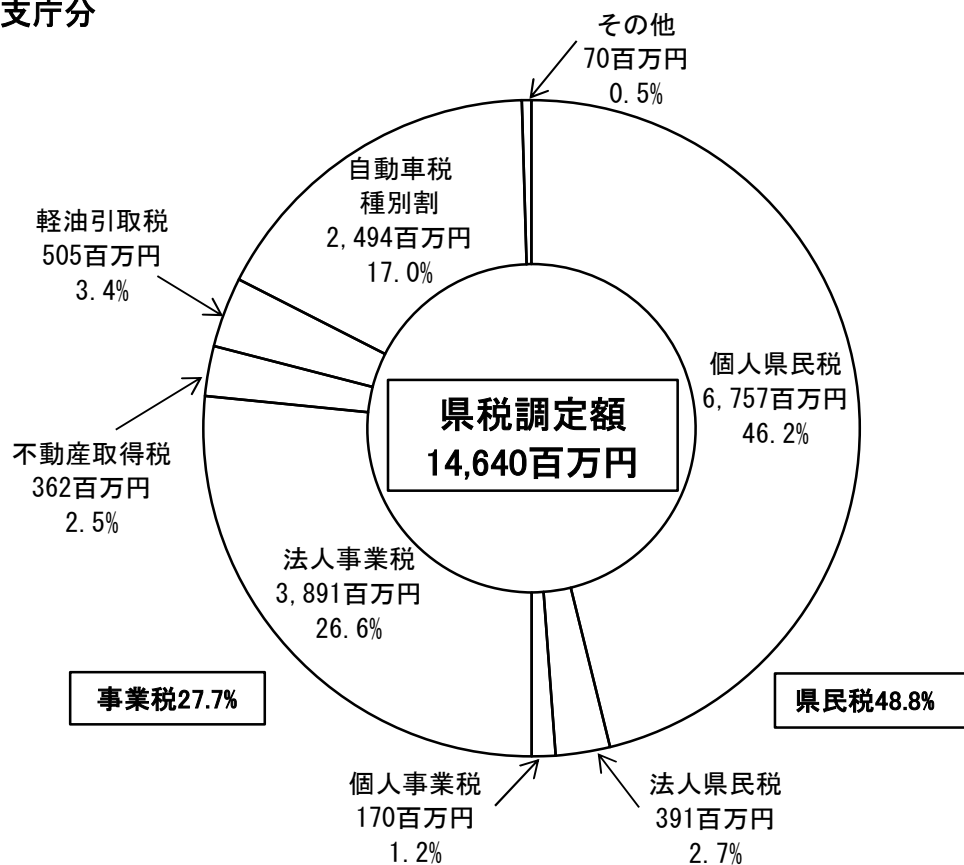
◇米沢ヘリポートの概要（令和８年３月31日現在）

名称	米沢ヘリポート(平成4年4月1日供用開始)
運用日	365日(午前9時から午後5時(日没が午後5時前のときは日没の時間)まで)
使用機種	最大離陸重量 9トン

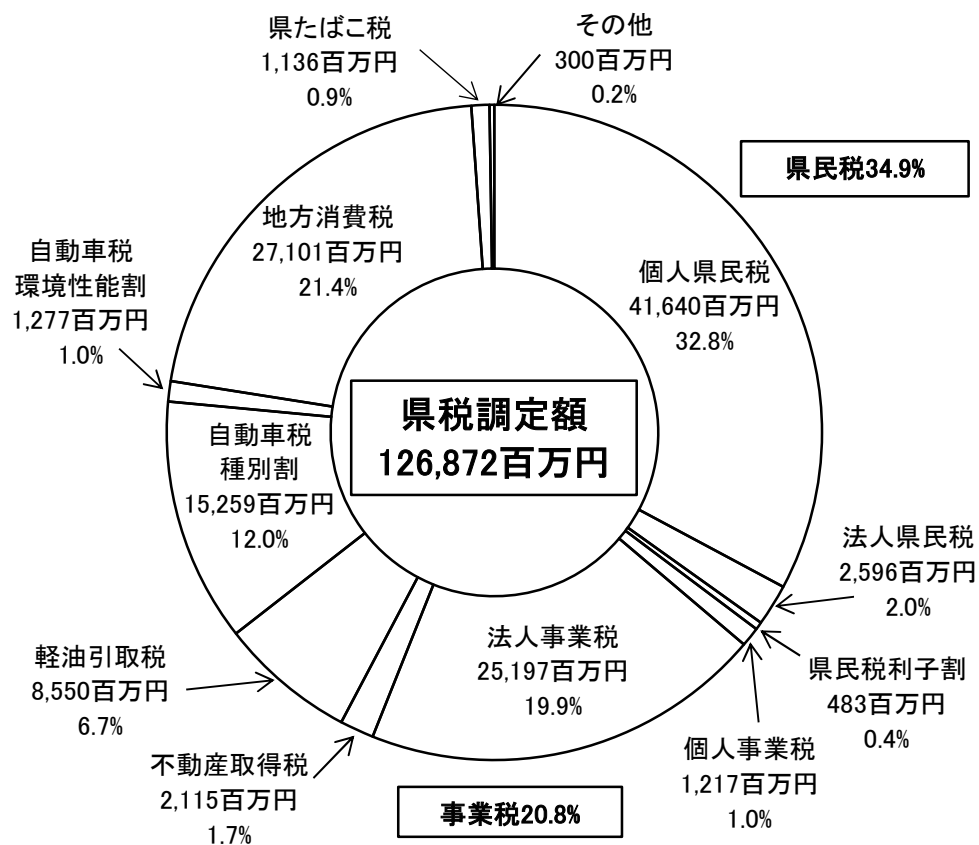
14 県税の状況

◇県税の状況（現年度分 税目別 令和8年3月31日現在）

・ 置賜総合支庁分



・ 全県分



15 置賜地域各市町の行財政と将来ビジョン

【米沢市】

人口減少下においても本市に関わる全ての人が「しあわせ」を実感できるまちを目指し、地域全体の幸福度を高める「循環」を創出する。「学園都市」としての強みを生かし、官民連携で産業振興や地域課題解決に取り組むとともに、誰もが学び、支え合い、活躍する新しい「学園都市」をつくり、市民一人ひとりが「しあわせ」を実感できる「よねざわ」を目指す。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	46,610	45,033	1,577	1,350	97.0	35,807	9.5	20,705	0.59
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			46,590		50,640		0.92		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○米沢市まちづくり総合計画基本構想・基本計画（令和7年12月23日議決、計画期間：令和8～令和17年度）
市の将来像を「しあわせ 循環 学園都市・よねざわ」と定め、その実現のために次の5項目を基本目標として設定している。

- ① 米沢に誇りを持つこどもを育み、生涯にわたる「ひとづくり」を実現する
- ② 働く環境の整備と高付加価値化により、市民所得の向上を実現する
- ③ 自然や歴史、文化と都市機能が調和した、安全安心な米沢を実現する
- ④ 安心できる地域医療と、誰もが健康で活躍できる共生社会を実現する
- ⑤ 地域づくりと魅力発信を進め、市内外から選ばれる米沢を実現する

【令和8年度の行政方針】

新たな米沢市まちづくり総合計画の初年度となる令和8年度は、第1期実施計画に掲げた施策を着実に推進するとともに、人口減少のスピードを緩やかにし、持続可能なまちを創り、市民一人ひとりが幸せを実感できる「しあわせ 循環 学園都市・よねざわ」の実現に向けた取組を推進する。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	学園都市よねざわ卒業・就職・定住祝金	R8～	2※	※令和8年度事業費
	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業	R8～	32※	
	放課後児童クラブ利用料無償化に向けた取組	R8～	24※	
	学校給食費無償化事業	R6～	391※	
	官民連携DXチャレンジプロジェクト	R8～	6※	
	米沢ものづくり高付加価値化推進事業	R8～	23※	
	新産業団地整備事業	R6～	155※	
	(仮称)米沢地域産業振興センター整備事業	R7～	60※	
	診療所開設支援補助金	R6～	15※	
	鳥獣保護管理事業	R8～	11※	
	みらいのすまい応援事業費補助金	R8～	20※	

【長井市】

市民と行政が互いに協力し合いながら、本市の未来を共に考え、今ある豊かな自然・文化、産業、人と人とのつながりなどをしっかりと守り、未来に向かって育てていくことによって、市民が幸せを感じながら暮らせるまちを目指している。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	18,026	17,531	495	432	91.6	24,207	14.3	8,479	0.42
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			19,153		18,440		3.9		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○長井市第六次総合計画（令和6年3月21日議決、計画期間：令和6～15年度）

市の将来像「みんながしあわせに暮らせる長井」の実現に向け、5つの基本目標を定めている。

- ① 安心して健やかに暮らせるまちづくり ④ 住みやすく住み続けたいなるまちづくり
- ② 夢を育み元気に活躍できるまちづくり ⑤ ともに創る持続可能なまちづくり
- ③ 産業の活力あふれるまちづくり

【令和8年度の行政方針】

長井市第六次総合計画の前期基本計画をまちづくりの指針とし、基本目標の達成に向けた重点戦略に以下の3つのプロジェクトを掲げ、「一人ひとりが輝くインクルーシブなまちづくり」を共通目標に計画を推進していく。

重点戦略1 若者が活躍できるまちプロジェクト

重点戦略2 世代を超えて支え合うまちプロジェクト

重点戦略3 長井の魅力を活かすまちプロジェクト

また、人口減少や社会情勢の変化に対応するため、第2期長井市まち・ひと・しごと創生総合戦略を改訂し策定した、「長井市デジタル田園都市構想総合戦略」に掲げた施策により課題に取り組む。

「教育と子育て」のテーマを引き継ぎ、デジタルの力を活用することで、地方創生の取り組みを深化・加速化していくとともに、①ダイバーシティ・インクルーシブ社会の実現、②持続可能なまちの実現に向けたDX・GXの推進、③ライフスタイルの多様化への対応の3つの視点を盛り込み、Well-beingの向上及びSDGsの達成を目指し、事業を展開していく。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	液肥貯留槽整備事業	R8	119	
	園芸施設ハウス整備事業	R8	129	
	国内外都市交流推進事業	R8	91	
	地域資源ブランディング事業	R8	81	
	有害鳥獣駆除関係事業	R8	9	
	長井駅東地区土地利用検討事業	R8	2	
	置賜生涯学習プラザ施設長寿命化事業	R8	76	

【南陽市】

あらゆる世代が誇りと生きがいを持ち、安心して暮らしていくことができる社会を実現するため、ひと、もの、活動等のあらゆる地域資源をつないで、新たな切り口、新たな捉え方、新たな活用法を取り入れ、新たな付加価値を創造していくまちを目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	18,911	17,928	982	964	95.6	14,426	13.2	8,602	0.47
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			18,651		17,210		8.4		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次南陽市総合計画（令和3年3月策定 令和3年度～令和12年度）

将来都市像を「つながり つどう 縁結ぶまち 南陽」とし、実現のために1つの横断的目標と7つの基本目標を設定している。

（横断的目標）

新たな日常（ニューノーマル）の構築

（後期基本計画の目標）

- ①健やかで安心な暮らし・子育てを実現する
- ②地域に根差した人材を育てる
- ③力強い産業の基盤をつくる
- ④強くてしなやかなまち・住みよいまちをつくる
- ⑤自然の豊かさを守る
- ⑥人がつながりまちを育てる
- ⑦発信力のあるまちづくりを進める

【令和8年度の行政方針】

第6次南陽市総合計画後期基本計画の初年度となることから、新たに横断的目標として位置付ける重点プロジェクト「地方創生2.0の実現」について、国の「地方創生に関する総合戦略」を踏まえ、自律的で持続可能な地方の実現に向けて積極的な施策展開を進めるとともに、引き続き市政の柱に「子どもを産み育てやすいまち」・「年をとっても安心して暮らせるまち」・「人が集まり賑わうまち」を掲げ、市民が主役となり、何事にもチャレンジする気概に満ちた市政を実現し、市民が幸せを実感できる豊かな社会を目指して各種施策を展開する。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	3人っ子ハッピーサポート事業	H27～	18 ※	※令和8年度事業費
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業 (放課後子ども教室等)	H28～	41 ※	
	ラーメン課R&Rプロジェクト推進事業	H28～	3 ※	
	南陽市自分ごと化会議事業	R5～	1 ※	
	南陽みらい議会プロジェクト	R5～	1 ※	
	健幸ポイント事業	R6～	48 ※	
	宮内地区防災拠点避難地整備事業	R8～	234 ※	
	グローバル人材育成事業	R8～	12 ※	
	市公式ホームページリニューアル事業	R8～	4 ※	
	産業団地整備事業	R8～	5 ※	

【高島町】

高島町町民憲章及び第6次高島町総合計画に基づき、これまでに築いてきた伝統と基盤を大切にしながら、同時に新しい時代の価値を積極的に創造し、生き生きと躍動する町、心の通い合うまちづくりを目指している。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	16,622	15,656	965	748	90.1	14,625	12.0	6,986	0.41
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			13,360		13,150		1.6		

2 行政方針

【長期計画における目標】

第6次高島町総合計画（平成30年12月基本構想議決、計画期間：平成31～令和10年度）

目指す町の将来像を、笑顔があふれ幸せを感じている心のありようや、人と人が地域の中でつながっている『ゆきかう「またね∞」 あふれる「うふふ∞」』とし、今も未来も一人ひとりが「しあわせ」を感じられる持続可能なまちづくりの実現に向けて28の基本目標を設定している。

【令和8年度の行政方針】

第6次高島町総合計画の後期計画3年目となる令和8年度は前期計画の達成状況等の検証を行うとともに、重要度・優先度の高い施策等については積極的に事業展開を加速させ、目標の実現に向けて施策に取り組んでいく。

◆主要（重点）施策

- ①人が元気なまちづくり
- ②産業が元気なまちづくり
- ③安全・安心なまちづくり
- ④効率的な行財政運営

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	庁舎周辺整備事業	R6～	257※	※令和8年度事業費
	官民協働のまちづくり事業	R6～	76※	
	高齢者生活支援事業	R7～	44※	
	地域担い手育成事業	R8～	80※	
	学校給食費負担軽減事業	R5～	127※	
	高島高校魅力化事業	R6～	10※	
	デュアルスクール受入事業	R7～	6※	
	和田地区公民館改築工事	R7～	260※	
	省エネ家電普及支援事業	R8～	12※	
	郵便局マイナンバーカード更新事業	R8～	11※	
	中学校部活動の地域移行推進事業	R7～	4※	

【川西町】

全ての町民、事業者、各種団体と町が、地域社会の課題の解決を図るため、それぞれの自覚と責任の下に情報を共有しながらその立場や特性を尊重し協力して取り組む「協働」の基本理念を踏まえ、若者と女性をはじめ多様な人々一人ひとりの活躍に焦点を当て、町民一人ひとりの幸福度の向上を目指すとともに、医療・福祉サービスや教育の質等、地域の安定に必要なものを維持するため、限りある資源の効率的な活用を図り、「小さくても豊かな社会」の構築を目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	13,332	12,948	384	339	91.3	15,179	12.6	6,855	0.26
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			11,988		13,740		-12.8		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次川西町総合計画基本構想（令和7年12月議決、構想期間：令和8年度～令和17年度）

「緑と愛と丘のあるまち」をまちづくりの基本理念と位置づけ、目指す将来像を「わたしもあなたも満たされるまち ～共に感じ、共に創り、共に生きる～」とし、将来像の実現に向けて、1つの重点目標と5つの基本目標を設定し積極的に取組を推進していきます。

- 重点目標 若者や女性、多様な人々が活躍するまちをつくります
- 基本目標1 安心して快適に住み続けられるまちをつくります
- 基本目標2 挑戦を支え、産業が発展し、稼げるまちをつくります
- 基本目標3 共に支えあい、健康に暮らせるまちをつくります
- 基本目標4 夢を育み、心豊かに学べるまちをつくります
- 基本目標5 人を育て、未来につなげるまちをつくります

【令和8年度の行政方針】

第6次総合計画基本計画の重点目標である「若者や女性、多様な人々が活躍するまちづくり」の重点プロジェクトとして次の2つを設定し、将来像の実現に向けて取組を推進していきます。また、基本目標においても、設定したKPI達成に主眼を置き取組を推進していきます。

重点プロジェクト1 未来を担う若者育成プロジェクト

重点プロジェクト2 女性の未来共創プロジェクト

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	子育て支援医療事業	H24～	54 ※	※令和8年度事業費
	定住住宅支援事業	R3～	5 ※	
	メディカルタウン整備事業	H28～	1 ※	
	町有牛貸付管理事業	S56～	78 ※	
	川西診療所施設整備事業	R6～	46※	
	にぎわいづくり推進事業	R7～	32※	
	しごとづくり推進事業	R7～	25※	
	3町連携推進事業	R7～	18※	
実施予定	若者・女性活躍推進事業	R8～	76※	

【小国町】

町の特性である美しく豊かな自然と文化性を重んずる町の人々との、深いかわりによって育まれてきた独自の生活文化、生活技術、すなわち「ぶな文化」の継承をまちづくりの根底に据え、さらに新しいぶな文化の創造と伝承に向けて、多様な人々の「協働と交流と連携」によるまちづくりを展開しています。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	8,544	8,193	351	339	91.0	7,246	12.0	4,481	0.31
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			6,600		8,780		-24.8		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次小国町総合計画 基本構想（令和7年12月議決、構想期間2026～2035年度）

「みんなで未来を描こう 白いキャンバスに みんなで暮らそう 彩りゆたかな白い森で」
を実現したい未来像とし、次の3つ指針と2つの視点を基軸に戦略的に取り組みを進めます。

指針1 白い森の国を担う「人づくり」

指針2 白い森の魅力を磨く「環境づくり」

指針3 白い森を舞台とした「暮らしづくり」

視点① 白い森の暮らしを守る ～人・暮らし・環境の再構築～

視点② 白い森の未来を拓く ～内外とのつながりで町を豊かに～

【令和8年度の行政方針】

「白い森」の豊かな自然の中で、子どもたちの笑い声が響き、若者が希望を持ってこの地で家庭を築ける。そんな「選ばれる小国町」を展望した施策を展開していきます。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業 期間	総事業費 (百万円)	備 考
実施中	白い森みらい創生事業	H29～	29 ※	※令和8年度事業費
	保小中高一貫教育支援事業	H29～	43 ※	
	特定地域づくり事業協同組合支援事業 (おぐにマルチワーク事業協同組合)	R3～	13 ※	
	小国高校魅力化支援・留学生受入事業	R2～	38 ※	
	自治体DX推進事業	R6～	84 ※	
	有害鳥獣被害対策実施事業 (小国町鳥獣被害対策実施隊)	H26～	10 ※	
実施予定	白い森幸せ応援パッケージ (結婚祝金、出産祝金、入学祝金ほか)	R8～	24 ※	
	学校給食管理事業 (小学校給食無償化)	R8～	36 ※	
	農地中間管理機構関連農地整備事業 (叶水地区ほ場整備に向けた調査費用)	R8～	11 ※	

【白鷹町】

心豊かな「潤い」を源流として、人と人、人と地域、そして地域と地域とが、多様な形でつながり、生み出す新たな「対流」を的確に捉え、地域外に住みながらこの地域に関わっていく関係人口の増加や、これまでにない広域的な市町村連携を促進しながら、町民一人一人が生き生きと活躍し輝く、未来につながるまちをめざします。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	10,742	10,227	515	501	93.1	10,621	12.6	5,406	0.27
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			9,430		9,940		△5.13		

2 行政方針

【長期計画における目標】

○第6次白鷹町総合計画（基本構想…平成31年3月策定、構想期間：令和2～11年度）

まちづくりの理念として「共創のまちづくり」を掲げつつ、次の4つの基本目標を定め、まちづくりを推進します。

1. 豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる「まち」づくり
2. 夢を持ち郷土を愛する「ひと」づくり
3. 地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり
4. 地域の個性を磨き、「連携する」まちづくり

将来像 人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち

【令和8年度の行政方針】

中央拠点と各地域拠点とを相互につなぐコンパクト＋ネットワークによるまちづくりの考え方を基本に、人材確保、脱炭素化の実現、DXの推進の視点をもって、「人づくり」「産業・経済」「地域力」「定住化」の4つの分野を施策の柱として着実に進め、暮らし・社会・経済が統合する持続可能な社会を目指すこととしています。特に、人口減少緊急対策として、住環境の整備などによる本町版「職住育近接」を実現することで、子育て世代の転出抑制および移住促進により、定住人口を確保していきます。

3 主要プロジェクト

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	保育料等無償化事業	R4～	52	
	多様な人材還流促進事業	R6～	10	
	地域防災対策事業	R5～	4	
	デマンド型交通運行事業	R4～	18	
	地域人材ベースキャンプ推進事業	R4～	7	
	省エネ住宅促進事業	R5～	1	
	子育て支援・健康応援推進事業	R8	11	
	集落支援員事業	R5～	25	
	森林・林業再生事業	R4～	17	
	荒砥高等学校魅力化推進事業	R4～	17	

【飯豊町】

豊かな自然環境や農山村の歴史と文化を礎とした地域のすばらしいものにこだわりを持ち、地域資源を活用した新たな産業おこしなど、町民自身の自信や誇りにつながるまちづくり、そして、この地域資源を未来ある子どもたちへ継承するまちづくりを目指します。

1 財政の状況

(単位：百万円、%)

6年度 決算	歳入	歳出	形式収支	実質収支	経常収支比率	地方債現在高	実質公債費比率	標準財政規模	財政力指数
	8,074	7,693	381	258	95.2	9,322	14.1	4,308	0.20
当初予算額（一般）			令和8年度		令和7年度		前年度対比		
			7,993		7,446		7.3		

2 行政方針

【長期計画における目標】

第5次飯豊町総合計画（令和3年3月4日議決、計画期間：令和3～令和12年度）

基本理念に「やっぱり、飯豊で幸せになる」、町が目指す将来像に「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」を掲げ、まちづくりの原点である「住民主体のまちづくり」「手づくりのまち いいで」を継承し、国際的なテーマであるSDGsの17のゴールを意識しながら、町民と行政、多様な主体との協働による持続可能なまちづくりを推進していきます。

＜施策の大綱＞

- ①人をはぐくむまち ②世代をつなぐまち ③縁をつむぐまち
- ④郷土をたがやすまち ⑤可能性をひらくまち

【令和8年度の行政方針】

持続可能な財政運営のため、財源の獲得と歳出の抑制を重視しながら、子育て支援、健康福祉、教育、農業の推進など、住民ニーズに的確に応えることに重心を置き、施策を展開する。「暮らし満足度No.1のまち」実現を目標に掲げ、身近な行政、頼れる行政を実感できる環境構築を進め、第5次飯豊町総合計画に掲げる重点プロジェクトを中心に、「やっぱり住むなら飯豊町」の未来ビジョンを形にするため、全町民の思いを集結し、小さな町からの挑戦を続けていく。

3 主要プロジェクト

※令和8年度事業費

区分	プロジェクト名	事業期間	総事業費 (百万円)	備考
実施中	まちづくり事業	R3～	13.3※	
	子ども食堂から始まる地域のウェルビーイング実現事業	R7～	1.6※	
	豪雪地帯安全確保緊急対策事業	R4～	2.4※	
	第3子以降多子世帯支援事業	R8～	1.5※	
	地球温暖化防止事業	R7～	638.1※	
	持続可能な森林づくり事業	R5～	15.6※	
	道路維持事業	R7	265.4※	
	道路新設改良事業	R7	22.3※	
	学校・家庭・地域の連携協働推進事業	R5～	6.0※	
	災害復旧事業	R5～	292.6※	

16 地域指定

◇地域指定の状況

指定区分 (関係法令)	米 沢 市	長 井 市	南 陽 市	高 畠 町	川 西 町	小 国 町	白 鷹 町	飯 豊 町
特別豪雪地帯 (豪雪地帯対策特別措置法)	○	○	○	○	○	○	○	○
過疎地域 (過疎地域自立促進特別措置法)					○	○	○	○
振興山村地域 (山村振興法)	△		△	△	△	○	△	△
辺地を有する市町 (辺地に係る公共的施設の総合整備のた めの財政上の特別措置等に関する法律)	○			○	○	○	○	○
電源地域 (発電用施設周辺地域整備法)		○				○	○	○
水源地域 (水源地域対策特別措置法)						○		
地方拠点都市地域 (地方拠点都市地域の整備及び産業業務 施設の再配置の促進に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○
特定農山村地域 (特定農山村地域における農林業等の活 性化のための基盤整備の促進に関する法 律)	○	△	△	△	△	○	△	○
地域未来投資促進地域 (地域経済牽引事業の促進による地域の 成長発展の基盤強化に関する法律)	○	○	○	○	○	○	○	○

注：△は、一部指定

資料：山形県市町村概要（令和7年刊）

17 置賜地域の市町一覧

◇置賜地域の市町一覧（令和8年5月31日現在）

	米沢市	長井市	南陽市
所在地	米沢市金池五丁目2番25号	長井市栄町1番1号	南陽市三間通436番地の1
郵便番号	992-8501	993-8601	999-2292
電話番号	0238-22-5111	0238-84-2111	0238-40-3211
FAX番号	0238-22-0498	0238-83-1070	0238-40-3242
市長 (任期満了日)	近藤 洋介 (R9. 12. 21) 1期目	内谷 重治 (R8. 12. 14) 5期目	白岩 孝夫 (R8. 7. 29) 3期目
副市長 (任期満了日)	吉田 晋平 (R11. 3. 31) 1期目	齋藤 環樹 (R11. 3. 31) 2期目	大沼 豊広 (R8. 12. 31) 3期目
議員定数 (任期満了日)	24人 (R9. 4. 30)	16人 (R9. 5. 4)	16人 (R10. 3. 31)
議会議長	島軒 純一	内谷 邦彦	遠藤 榮吉
議会副議長	古山 悠生	梅津 善之	島津 善衛門

	高畠町	川西町	小国町
所在地	高畠町大字高畠436番地	川西町大字上小松977番地1	小国町大字小国小坂町二丁目70番地
郵便番号	992-0392	999-0193	999-1363
電話番号	0238-52-1111	0238-42-2111	0238-62-2111
FAX番号	0238-52-1543	0238-42-2724	0238-62-5464
町長 (任期満了日)	高梨 忠博 (R12. 4. 23) 2期目	茂木 晶 (R10. 4. 28) 1期目	仁科 洋一 (R10. 8. 1) 3期目
副町長 (任期満了日)	深瀬 吉弘 (R9. 1. 31) 1期目	島貫 啓一 (R10. 5. 31) 1期目	阿部 英明 (R10. 12. 31) 2期目
議員定数 (任期満了日)	15人 (R9. 8. 31)	13人 (R9. 4. 30)	10人 (R9. 4. 29)
議会議長	関 陽介	鈴木 幸廣	安部 春美
議会副議長	武田 修	遠藤 明子	遠藤 和彦

	白鷹町	飯豊町
所在地	白鷹町大字荒砥甲833番地	飯豊町大字椿2888番地
郵便番号	992-0892	999-0696
電話番号	0238-85-2111	0238-72-2111
FAX番号	0238-85-2128	0238-72-3827
町長 (任期満了日)	田宮 修 (R12. 3. 21) 1期目	嵐 正人 (R10. 11. 6) 1期目
副町長 (任期満了日)	— —	西嶋 康平 (R11. 3. 31) 1期目
議員定数 (任期満了日)	12人 (R9. 4. 30)	10人 (R9. 8. 5)
議会議長	菅原 隆男	屋嶋 雅一
議会副議長	関 千鶴子	遠藤 純雄

18 第4次山形県総合発展計画 置賜地域の発展方向（概要）

1 置賜地域の発展方向（目指す姿）

- 地域の技術力を結集したイノベーションにより新たな価値が創出され、ブランド力を活かして産業の収益力が向上している。
- 「人生100年時代」の到来に向け、多様な主体と連携した健康づくり活動拠点の形成が進み、誰もがいきいきと活躍できる地域づくりの取組みが進展している。
- 宮城・福島両県や関東・首都圏との近接性を活かした「県南ゲートウェイ」としての発展基盤の確立に向け、交通アクセスの強化が進展している。

2 地域の発展に向けた主な取組み

（i）「置賜」地域の総合力を結集した高付加価値産業群への進化

- 地域の基幹産業である製造業の競争力強化に向けた新たな強みや特色の創出を促し、ものづくり企業間のネットワーク強化や産学官金の連携により地域の稼ぐ力を向上していく。
- 園芸作物や米沢牛等のブランド力強化、道の駅など観光分野との連携強化により、「農と食」の魅力を高め、これを支える収益性の高い産地を形成していく。
- 置賜地域を彩る「花々」や米沢牛・地酒・ワインなどの「美食・美酒」、冬の魅力としての「雪」など、置賜ならではの資源を戦略的に活用した誘客の促進とインバウンドの拡大を推進していく。

（ii）「置賜」の持続的発展を支える、活力あふれる地域社会の形成

- 市町との連携による広域的な結婚支援活動を展開するほか、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援体制を充実させていく。
- 米沢栄養大学をはじめ多様な主体と連携・協働しながら、高齢者はもとより幅広い世代が住み慣れた地域で、健康かつ安心して暮らせるための取組みを推進していく。
- 若者と地域の活躍人（びと）、UIターン者との交流の機会を提供するなど、置賜に対する愛着と誇りを醸成し、互いに輝きあう地域づくりを推進していく。

（iii）人々の交流で賑わう「置賜」を支え、地域の価値を高める社会基盤の形成

- 新潟山形南部連絡道路の早期整備に向け、隣県等との連携を強化するとともに、一般国道287号米沢長井道路の整備を進め、置賜地域の高速交通ネットワークを充実、強化していく。
- フラワー長井線など地域公共交通の充実を図り、住民の利便性を向上させるとともに、関係交流人口の創出・拡大を加速していく。
- 置賜の地域資源を活かした風力発電やバイオマスなど再生可能エネルギーの導入促進による脱炭素社会の形成を推進していく。

